

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人さぬき市社会福祉協議会

令和4年度事業報告書

○概 況

令和2年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の影響により、経済状況や雇用情勢が悪化し、収入の減少や人との交流の停滞等により、様々な不安や精神的ストレスを抱える個人や世帯が急増するなど、新たな地域生活課題が顕在化している中、国においては、地域共生社会の実現に向けて、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができるよう、地域福祉の基盤強化や包括的支援体制の整備などを推進している。

このような中、さぬき市社会福祉協議会（以下「本会」という。）では、令和4年度事業計画において、重点事業項目として、第3期発展・強化計画並びに第4期地域福祉活動計画の推進及び重層的支援体制整備事業の実施等の他に7つの事業項目を設定し、社会福祉の新しい動きや取り組むべき課題の把握に努めながら、さぬき市はじめ関係行政機関、社会福祉施設及び団体、その他福祉関係分野などとの連携のもと、広く地域住民の理解と協力、参加を得て事業を推進してきた。

特に、香川おもいやりネットワーク事業において、社会福祉法人施設や民生・児童委員と連携協働し、制度の狭間への対応等に取り組んできた実績を基盤として、令和4年度からは、市から重層的支援体制整備事業を受託し、各支所に地域福祉コーディネーターを配置することにより、相談支援及び地域づくりへの取組を強化した。

本会では、地域住民及び福祉組織・関係者の協働により、地域生活課題の解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進することを使命とし、地域住民や関係機関・団体等と連携を図り、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、事業計画に基づく事業の実施において、工夫をしながら各事業に取り組んだ。

以下、令和4年度の具体的な事業実施項目について、次のとおり報告する。

○事業項目

- 1 社会福祉協議会の経営・事業体制の強化
- 2 地域福祉活動の推進強化「ニーズ対応型社協活動の推進」
- 3 相談支援事業の推進強化
- 4 在宅福祉サービス事業の推進強化
- 5 介護保険事業の経営の安定とサービスの質の向上
- 6 障害福祉サービス事業の経営の安定とサービスの質の向上
- 7 施設等の適正管理と健全経営

【事業実施項目】

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
1 社会福祉協議会の経営・事業体制の強化（本所：総務企画課） （1）健全経営と財政の安定化 （目標） 自立して持続可能な組織をめざし、変動する社会福祉諸制度への対応や各種事業の見直し、これらを担うための人材の育成に努めながら、合わせて事業の効率的な経営、財政の安定化を図るために、予算管理を適切に行い、課題・問題点を抽出し対策に努める。	（事業実績） 1 理事会及び評議員会 〈理事会〉 ・第1回 令和4年5月27日 - 議案第1号 令和3年度事業報告の承認について - 議案第2号 令和3年度収支決算の承認について〔監査報告〕 - 議案第3号 通所介護事業(志度支所)デイサービスしどの休止について - 議案第4号 給与規程の一部改正について - 議案第5号 評議員選任候補者の推薦について - 議案第6号 令和4年度定時評議員会の招集について ・第2回 令和4年9月30日 - 議案第1号 給与規程の一部改正について - 議案第2号 準職員就業規則の一部改正について - 議案第3号 嘱託職員就業規則の一部改正について - 議案第4号 再雇用職員の就業規則の一部改正について - 議案第5号 パートタイム職員就業規則の一部改正について - 議案第6号 非定型的パートタイムヘルパー就業規則の一部改正について - 議案第7号 育児・介護休業等に関する規程の全部改正について - 議案第8号 評議員選任規程の一部改正について - 議案第9号 理事選任候補者の評議員会への提出について - 議案第10号 評議員選任候補者の推薦について - 議案第11号 福祉サービス苦情解決規程における第三者委員の承認について - 議案第12号 令和4年度第1回評議員会の書面開催による決議について ・第3回 令和4年12月23日 - 議案第1号 令和4年度収支補正予算(第1号)の承認について - 議案第2号 非定型的パートタイムヘルパー就業規則の一部改正について - 議案第3号 令和4年度第2回評議員会の招集について ・第4回 令和5年3月15日 - 議案第1号 令和4年度収支補正予算(第2号)の承認について - 議案第2号 令和5年度事業計画(案)の承認について - 議案第3号 令和5年度収支予算(案)の承認について - 議案第4号 経理規程の一部改正について - 議案第5号 パートタイム職員就業規則の一部改正について - 議案第6号 役員等の賠償責任保険契約及び傷害保険契約の締結について - 議案第7号 福祉サービス苦情解決規程における第三者委員の承認について - 議案第8号 令和4年度第3回評議員会の招集について - 報告第1号 令和4年度社会福祉法人指導監査結果の報告について 〈評議員会〉 ・定時評議員会 令和4年6月16日 - 議案第1号 令和3年度事業報告の承認について - 議案第2号 令和3年度収支決算の承認について〔監査報告〕 - 報告第1号 通所介護事業(志度支所)デイサービスしどの休止について ・第1回 令和4年10月24日(書面開催による決議) - 議案第1号 理事選任候補者の承認について ・第2回 令和5年1月17日

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	議案第1号 令和4年度収支補正予算(第1号)の承認について ・第3回 令和5年3月24日 議案第1号 令和4年度収支補正予算(第2号)の承認について 議案第2号 令和5年度事業計画(案)の承認について 議案第3号 令和5年度収支予算(案)の承認について 報告第1号 令和4年度社会福祉法人指導監査結果の報告について 2 監査 監事会の開催 ・第1回 令和4年5月17日 (1) 令和3年度事業の執行状況について (2) 令和3年度収支決算状況について (3) 令和3年度理事の職務の執行状況について 3 評議員選任等委員会の開催 ・第1回 令和4年6月2日 (1) 委員長の選出について (2) 評議員の選任について ・第2回 令和4年10月6日 (1) 委員長の選出について (2) 評議員の選任について 4 福祉サービス苦情解決事業 ・福祉サービス苦情解決規程により、苦情受付担当者、苦情受付責任者、苦情解決責任者等を置き、福祉サービスへの苦情を適切に対応するように努めた。 令和4年度受付件数 10件 令和4年度 福祉サービス苦情対応研修会 ・開催日：令和4年11月29日～12月19日 ・内 容：苦情対応の基本、苦情対応の対応事例 ・場 所：オンライン研修(YouTube 限定公開) ・参加者：14名 ・講 師：早稲田大学人間科学学術院人間科学部教授 岩崎 香 氏 5 経営委員会 ・第1回 令和4年5月19日 (1) 第2期発展・強化計画の取り組み状況報告(総括)について (2) 資金収支推移(令和元年度～令和3年度決算)について ・第2回 令和5年3月9日 (1) 第3期発展・強化計画の進捗状況について 6 内部業務監査 ・第1回 令和4年6月28日～29日 (1) 経理・金銭管理全般の確認 (2) 令和4年度事業計画に基づくアクションプランについて ・第2回 令和4年10月7日、11日、12日 (1) 経理・金銭管理全般の確認 (2) 令和4年度事業計画に基づく上半期アクションプラン進捗状況について ・第3回 令和5年2月16日、17日 (1) 経理・金銭管理全般の確認

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	(2) 令和4年度事業計画に基づくアクションプラン実績報告について 7 企画経営会議の開催 ・第1回 令和4年4月15日 (1) 通所介護「デイサービスしど」休止の検討について (2) 「介護職員処遇改善支援補助金」(介護)及び「福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金」(障害)の支払い方法について (3) 令和3年度会計監査について (4) 目標管理制度・人事考課制度について (5) 令和4年度職員研修計画について (6) 資格取得状況届出書の提出について (7) 所属職員の運転免許証の確認について (8) 所属職員の管理・監督の徹底について (9) 育児・介護休業法改正による育児休業等相談窓口の設置について (10) 障害者雇用給付金制度による障害者手帳保持者について (11) 省エネルギー対策の実施について (12) 人事異動に伴う事務書類等について (13) 災害ボランティアセンター運営設置マニュアルについて (14) 災害時における要援護障害者の緊急受け入れ連絡体制について (15) 令和3年度介護保険サービス事業等実績報告について ・第2回 令和4年5月18日 (1) 令和4年度第1回理事会について (2) 令和4年度第1回経営委員会について (3) 政策的経費の要望に係る事業シートについて (4) 指定管理施設等市予算特別枠分(修繕費等)予算要求について (5) 令和4年度上半期目標管理制度日程について (6) 令和4年度第1回内部業務監査日程について (7) 第2種衛生管理者の養成について (8) 夏季健康管理休暇の実施について (9) 令和3年度年次有給休暇の取得状況調査について (10) 令和4年度社協会費について ・第3回 令和4年6月15日 (1) 長時間労働者に対する面接指導制度要綱の制定について (2) 非定型的パートタイムヘルパーの定年について (3) 福祉の里デイサービスのサービス提供日について (4) 就労継続支援B型事業「真珠の杜しど」の移転について (5) 令和4年度補正予算(第1次)について (6) 一般事業主行動計画に関する内規の一部改正及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画について (7) 退職金(社会福祉施設職員等退職金手当)について (8) 社会保険の適用拡大対象事業者の見送りについて ・第4回 令和4年7月15日 (1) 指定管理施設等市予算特別枠分(修繕費等)予算要求について (2) 有期雇用型パートタイム職員及び非定型的パートタイムヘルパー賃金表の一部改正について (3) 無期雇用型パートタイム職員及び非定型的パートタイムヘルパー賃金表の一部改正について (4) 令和5年度当初予算編成方針について (5) 令和4年度補正予算(第1次)査定日程について (6) 令和4年度さぬき市社会福祉功労者等表彰者の推薦について (7) 休日勤務の振替等について (8) 職員研修について

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	・第5回 令和4年8月17日 (1) 有期雇用型パートタイム職員及び非定型的パートタイムヘルパー賃金表の一部改正について (2) 無期雇用型パートタイム職員及び非定型的パートタイムヘルパー賃金表の一部改正について (3) 嘱託職員、契約職員及び再雇用職員給料表の一部改正について (4) さぬき市介護予防教室について (5) 福祉・介護職員等ベースアップ等支援加算(新設)について (6) 表彰推薦に関する内規の制定について (7) タイムカードの処理について (8) 緊急告知資金等特例貸付の延長について ・第6回 令和4年9月13日 (1) 令和4年度第2回理事会について (2) 令和5年度当初予算査定日程について (3) 令和4年度第2回内部業務監査日程について (4) 令和4年度アクションプラン進捗状況について (5) 令和4年度人事考課研修会について (6) 令和4年度個人情報保護に関する研修会について (7) 新型コロナウイルス感染症について (8) 令和4年度赤い羽根共同募金運動オープニングセレモニー及び街頭募金について (9) 令和4年度地域歳末たすけあい募金配分基準について (10) 新型コロナウイルス感染症特例貸付について ・第7回 令和4年10月13日 (1) 令和4年度社会福祉功労者等表彰式について (2) 令和4年度補正予算(第1次)について (3) 準職員・嘱託職員・契約職員・再雇用職員の面接について (4) 職員人事考課について (5) 令和4年度年次有給休暇の取得状況について ・第8回 令和4年11月17日 (1) 令和4年度補正予算(第1次)査定日程について (2) 職員の自己申告書等の調査実施について (3) 苦情受付フローチャートの変更について (4) 公用車の活用について (5) 令和4年度さぬき市福祉避難所研修会について (6) 令和4年度赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金中間報告について ・第9回 令和4年12月13日 (1) 第3回理事会について (2) 令和4年度補正予算(第2号)の編成について (3) 令和5年度当初予算の再編成について (4) 令和4年度補正予算(第2号)及び令和5年度予算査定日程について (5) 令和5年度職員内部研修計画書の作成について (6) 年末年始の交通安全について (7) 令和5年仕事始めについて (8) さぬき市社会福祉協議会緊急連絡網について ・第10回 令和5年1月19日 (1) さぬき市介護予防教室事業「元気のからくり教室(1日コース・半日コース)」受託事業について

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	(2) 令和4年度第3回内部業務監査について (3) 目標管理シートの提出について (4) 準職員採用判定及び無期移行判定について (5) 個人住民税特別徴収に関する周知について (6) 固定資産管理表の提出について (7) 令和5年度事業計画書(案)の作成について ・第11回 令和5年2月6日 (1) 第4回理事会について (2) 準職員給与表及び嘱託職員・契約職員・再雇用職員給料表の一部改正について (3) さぬき市介護予防教室事業「元気のからくり教室(1日コース・半日コース)」受託事業について (4) 令和4年度予算の適正執行について (5) 令和4年度目標管理制度所属長面接日程について (6) 有期非常勤職員の労働条件通知書の作成について (7) 無期非常勤職員の労働条件通知書の作成について (8) 令和4年度業務内容の作成について (9) 令和4年度職員内部研修実績表の作成について (10) 令和4年度事業報告書の作成について ・第12回 令和5年3月7日 (1) 令和4年度第4回理事会について (2) 令和5年度職員募集について (3) 広報紙「ふれねっと」発行回数及び掲載内容について (4) 人事異動に係る辞令交付式、事務引継等について (5) 令和5年度事業計画アクションプランについて (6) 新型コロナウイルス感染症対策について (7) 令和5年度雇用保険料率について (評価・課題) ・健全経営と経営の安定を図るため、内部協議を重ね事業の統廃合等の検討を行った。 ・事務効率を高めるため、各種事務・事業の見直しに努めた。
(2)人事考課制度等の実施 (目標) 正規職員を対象に、職員の意識改革及び教育制度による人材育成を目標として実施する。また、人事考課面接を行い面接時にヒヤリングや自己申告などを実施し、職員の職務状況等を把握し、適切な組織運営を図っていく。	(事業実績) (1) 人事考課者研修会の開催 - 開催日：令和4年10月21日 - 内 容：人事考課について - 場 所：さぬき市寒川庁舎 - 参加者：管理職、第一次考課者及び係長以上の職員11名 - 講 師：社会保険労務士 佐藤秀樹氏 (2) 職員の自己申告制度の実施(令和4年12月1日現在) 対象者：73名(正規職員40名、準職員11名、嘱託職員13名、契約職員1名、再雇用8名) (評価・課題) ・人事考課者の適正な評価をするために、考課者研修を実施し、考課の標準化を図るよう努めた。 ・人事考課面接により、職員の職務状況を把握するとともに、円滑に業務を行えるように努めた。
(3)職員資質向上 (目標) 職員の専門性や資質の向上を促進するため、	(事業実績) (1) キャリアパスの実施 次年度に昇任する対象職員2名に対して、評価面接を行った。

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
資格取得を奨励するとともに、令和4年度職員計画に基づき、研修を行い、職員の資質向上に努める。	(2) 目標管理制度の実施 期初・期末の年2回、所属長と職員の評価面接を行った。 (3) 令和4年度内部研修会の実施 ①訪問介護研修 ・開催日：令和4年5月18日・5月31日 ・対象者：訪問介護事業職員 ・参加者数：10名(5月18日) 8名(5月31日) ・内 容：事故発生時の対応について ・講 師：訪問介護事業管理者 ②訪問介護研修 ・開催日：令和4年6月14日・6月16日 ・対象者：訪問介護事業職員 ・参加者数：9名(6月14日) 8名(6月16日) ・内 容：倫理及び法令遵守について ・講 師：訪問介護事業管理者 ③在宅福祉課職員研修 ・開催日：令和4年7月12日 ・対象者：職員(日盛の里) ・参加者数：39名 ・内 容：肩こり・腰痛予防研修 ・講 師：ヨガ講師 高木 亜希子氏 ④育児休業・産後パパ育休に関する研修会 ・開催日：令和4年9月9日 ・対象者：正規職員・準職員・嘱託職員・契約職員・再雇用職員 ・参加者数：21名 ・内 容：育児休業・産後パパ育休の制度の説明 ・講 師：社会保険労務士 佐藤 秀樹氏 ⑤介護職員研修 ・開催日：令和4年9月14日 ・対象者：介護職員(福祉の里) ・参加者数：21名 ・内 容：転倒予防・リハビリ研修会 ・講 師：日本健康運動指導士会理事 阿部 純也氏 ⑥在宅福祉課職員研修 ・開催日：令和4年9月15日 ・対象者：職員(日盛の里) ・参加者数：20名 ・内 容：認知症研修 ・講 師：新開 正義氏 ⑦通所介護研修 ・開催日：令和4年9月22日 ・対象者：通所介護事業職員(日盛の里) ・参加者数：8名 ・内 容：快眠と生活習慣について ・講 師：通所介護事業管理者 ⑧介護職員研修

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	・開催日：令和4年10月18日 ・対象者：介護職員(福祉の里) ・参加者数：22名 ・内 容：認知症の理解について ・講 師：さぬき市民病院 精神科・心療内科 医師 吉宗 真治氏 ⑨個人情報保護に関する研修会(書面研修会) ・開催日：令和4年11月1日～12月28日 ・対象者：正規職員・準職員・嘱託職員・契約職員・再雇用職員 ・参加者数：46名 ・内 容：個人情報保護について ・講 師：社会保険労務士 佐藤 秀樹氏 ⑩事業管理者研修 ・開催日：令和4年10月20日 ・対象者：事業管理者等(福祉の里) ・参加者数：6名 ・内 容：障害福祉サービス事業所等におけるBCP作成研修会(オンライン研修) ・講 師：香川県危機管理局危機管理課危機管理グループ 課長補佐 和田 州弘 氏 かがわ総合リハビリテーションセンター 医療安全管理者・ICN 門田 弘光氏 ⑪通所介護事業研修 ・開催日：令和4年11月10日 ・対象者：通所介護職員(日盛の里) ・参加者数：10名 ・内 容：地域リハビリテーション講習「健康アップマニュアル入浴編」 ・講 師：通所介護事業管理者 ⑫介護職員研修 ・開催日：令和4年11月11日 ・対象者：介護職員(福祉の里) ・参加者数：25名 ・内 容：感染症予防対策について ・講 師：ヘルスカウンセラー 香川短期大学 教授・看護師 藤井 園美子氏 ⑬在宅福祉課職員研修 ・開催日：令和4年11月18日 ・対象者：職員(日盛の里) ・参加者数：28名 ・内 容：虐待防止のための研修 ・講 師：石原せいご社会保険労務士事務所 石原 誠吾氏 ⑭事業管理者研修 ・開催日：令和4年11月29日～12月19日 ・対象者：事業管理者(日盛の里・福祉の里) ・参加者数：11名 ・内 容：令和4年度福祉サービス苦情対応研修会(オンライン研修会) ・講 師：早稲田大学人間科学学術院人間科学部 教授 岩崎 香氏

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	⑮職員研修 ・開催日：令和5年1月13日 ・対象者：職員（日盛の里） ・参加者数：1名 ・内 容：感染症予防対策研修 ・講 師：ヘルスカウンセラー 香川短期大学 教授・看護師 藤井 園美子氏 ⑯職員研修 ・開催日：令和5年1月23日 ・対象者：職員（日盛の里） ・参加者数：17名 ・内 容：非常災害時の対応に関する研修 ・講 師：大川広域西消防署 ⑰職員研修 ・開催日：令和5年2月15日 ・対象者：非常勤職員（福祉の里） ・参加者数：2名 ・内 容：メンタルヘルスケア研修 ・講 師：香川カウンセリングセンター 所長 浅海 明子氏 ⑱訪問介護研修 ・開催日：令和5年2月28日 ・対象者：訪問介護員（福祉の里） ・参加者数：15名 ・内 容：服薬の知識（書面研修） ・講 師：訪問介護事業管理者 （評価・課題） ・令和4年度職員研修は、新型コロナウイルス感染症対策により一部の研修はオンラインで実施し、専門的研修や日常の業務に沿った研修に参加することにより、一層の理解と連携が図れた。
（4）安全衛生管理体制の推進 （目標） 労働安全衛生法の規定により、衛生管理者、産業医を配置し、職員の安全と健康を確保するために、各衛生委員会を開催する。	（事業実績） 安全衛生管理体制の各種委員会を年間活動計画により、次のとおり開催した。 ① 総合安全衛生委員会の開催（書面開催） ・開催日：令和4年4月12日 ・内 容：令和3年度総合安全衛生委員会及び衛生委員会の活動報告について ：令和4年度総合安全衛生委員会及び衛生委員会の活動計画(案)について ②各拠点衛生委員会の開催 ・本所衛生委員会 年4回開催 ・日盛の里衛生委員会 毎月開催(職員50名以上により必須) ・福祉の里衛生委員会 毎月開催(職員50名以上により必須) ③ストレスチェックの実施 ・ストレスチェックを実施し、高ストレス者に対して産業医による面接を行った。 ④メンタルヘルス研修会等の開催 ・開催日：令和5年2月21日 ・内 容：ストレス対策について ・場 所：オンライン研修

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	・参加者：2名(県内定員40名) ・講師：香川カウンセリングセンター 浅海 明子氏 新型コロナウイルス感染症のため中止 (評価・課題) ・新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて、各衛生委員会が主体となり、換気、消毒、手洗い、マスクの着用など基本的な対策の徹底に努めた。また、ストレスチェックの実施については、ストレスの状態を知ることにより、職員自身のストレス軽減を図った。
(5)社会福祉功労者等表彰式の実施 (目標) 社会福祉の推進に関する事業及び活動に顕著な功績のある方、並びに社会福祉に協力、援助した方に対し、表彰及び感謝の意を表すために、表彰式を開催する。	(事業実績) さぬき市社会福祉功労者等表彰式の開催 ・開催日：令和4年11月15日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・民生委員・児童委員功労者12名、社会福祉施設等の役職員功労者9名、社会福祉事業功労者8名、社会福祉事業功労団体4団体、自立更生努力者1名、介護者0名 以 上 30名、4団体 (評価・課題) ・新型コロナウイルス感染症対策として、検温、消毒等を行い、座席についても間隔を取っての開催を実施した。
(6)発展・強化計画の推進 (目標) より効果的な健全経営を行うために、第2期発展・強化計画の推進に取り組む。また、進捗管理シートにより成果と課題の分析を行い、事業展開を図る。	(事業実績) 第3期発展・強化計画の推進については、重点事業項目ごとに令和7年度までの年次計画表を作成し、事業の推進に取り組んだ。 (評価・課題) ・発展・強化計画の進捗状況については、理事会・評議員会において報告し、事業を推進した。点検・評価体制については、経営委員会が中心となり、適正に管理と評価を行った。
2 地域福祉活動の推進強化『二一ズ対応型社協活動の推進』(本所：地域生活支援課)	
(1)地域福祉活動計画の推進 (目標) 第4期さぬき市地域福祉活動計画の推進に取り組み、地域住民、関係機関、団体、行政が調整、連携、協働できる体制づくりを行うとともに、制度では対応できない問題への柔軟できめ細やかな福祉サービスの推進に努める。	(事業実績) ・第4期地域福祉活動計画の推進については、各地区いきいきネット連絡会を主体として、各地域で地域福祉活動の推進に取り組んでいる。寒川地区以外は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために各地区地域福祉活動計画策定委員会の進捗確認等は実施できていない状況である。このような中、策定委員には書面にて意見集約を行った。 第4期地域福祉活動計画の推進及び進捗管理 【寒川地区】 ○令和4年度寒川地区地域福祉活動計画推進委員会 ・開催日 令和5年3月15日 ・場 所 寒川農村環境改善センター ・内 容 寒川地区地域福祉活動計画の進捗状況について

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																																	
(2)地域見守りネットワークの推進 (目標) 支援の必要な方を地域全体で見守っていくための、仕組みづくりについて、災害時等にも対応できるように、日常の見守り活動を通じて支援のためのネットワークづくりを進める。	(事業実績) ①地域見守り隊の推進 ・(累計30チーム) ・令和4年度に新規結成できた見守り隊はなかったが、個別の支援から地域での支援につなぐなかで、引き続き新規の見守り隊の結成を支援していく。 ②見守り会議の促進 ・各地区での見守り会議については、新型コロナウイルスにより開催できなかったところもあったが、いきいきネット連絡会や代表者等を通じて実情の把握に努め、関係者・関係機関との連携を図った。また、サロン代表者会において、見守り隊の活動の重要性を説明させてもらい、新規チーム発足を呼び掛けることができた。 ③「見守り協定」の推進 ・四国新聞販売四国会、四国電力株式会社東かがわ営業所、香川ヤクルト販売株式会社、佐川急便東かがわ営業所、香川県広域水道企業団さぬき事務所、さぬき市シルバー人材センター、ありえす、株式会社ヴィレッジひだまり調剤薬局、生活協同組合コープかがわ、第一生命保険株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、明治安田生命保険相互会社 - 令和4年度新規締結：日本郵便株式会社、高松信用金庫 (評価・課題) ・地域見守りネットワークの推進については、各地区・自治会等で開催する見守り会議を通して、見守り活動の必要性を理解していただき、災害時にも対応できる地域での見守り活動のネットワークの仕組みを強化していく。 ・郵便局から見守り協定に基づき、報告が1件あった。関係機関のネットワークの仕組みづくりが今後の課題である。																																	
(3)避難行動要支援者個別計画作成事業 【市受託事業】 (目標) 災害の発生時や災害の可能性が高まった際に避難行動要支援を要する一人ひとりについて、誰が支援し、どこで避難所等へ、どんな方法で避難させるかをあらかじめ決めておき、自ら避難することが困難であると判断された避難行動要支援者の生命及び身体の安全を確保する。	(事業実績) ①福祉委員研修会 さぬき市全体での福祉委員研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、各地区の地域福祉推進員研修会を津田・大川・寒川・長尾地区で開催した。志度地区は、開催直前で新型コロナウイルス感染症の波が急拡大したため、中止となった。 ②避難行動要支援者個別避難計画作成にかかる体制 「避難行動要支援者個別計画の作成マニュアル」の作成 1,000部 説明会用資料の作成 避難行動要支援者個別避難計画作成の協力依頼を各地区地域福祉推進員研修会で行う。志度地区については、コロナウィルス感染症拡大のため研修会を中止し、福祉委員を中心に地域福祉推進員に調査活動を電話でお願いした。また、福祉委員や地域福祉推進員が調査できない自治会については、社協職員が訪問し計画書を作成した。 避難行動要支援者個別計画作成数(令和4年5月～令和5年3月) <table><tr><th rowspan="2">地 区</th><th colspan="3">計画書作成件数</th><th rowspan="2">計画抹消件数</th></tr><tr><th>新 規</th><th>未訪問</th><th>更新件数</th></tr><tr><td>津 田</td><td>3</td><td>13</td><td>89</td><td>28</td></tr><tr><td>大 川</td><td>0</td><td>4</td><td>106</td><td>19</td></tr><tr><td>志 度</td><td>14</td><td>51</td><td>169</td><td>51</td></tr><tr><td>寒 川</td><td>3</td><td>5</td><td>91</td><td>17</td></tr><tr><td>長 尾</td><td>8</td><td>11</td><td>120</td><td>25</td></tr></table> ○新規・・・支援者名簿記載無 ○未訪問・・・支援者名簿記載有 (評価・課題) ・昨年度の計画作成率 84.4%を上回る 96.7%の作成率を達成することができた。地域福祉推進員研修会を開催したことで、福祉委員だけでなく、民生委員や自治会長から	地 区	計画書作成件数			計画抹消件数	新 規	未訪問	更新件数	津 田	3	13	89	28	大 川	0	4	106	19	志 度	14	51	169	51	寒 川	3	5	91	17	長 尾	8	11	120	25
地 区	計画書作成件数			計画抹消件数																														
	新 規	未訪問	更新件数																															
津 田	3	13	89	28																														
大 川	0	4	106	19																														
志 度	14	51	169	51																														
寒 川	3	5	91	17																														
長 尾	8	11	120	25																														

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応						
	も協力を得ることができた結果、作成率を増やすことができた。 ・計画作成を通して、災害時に要支援者を地域で支える仕組みづくりが課題である。						
(4)地域いきいきネット事業の推進 (目標) 住民主体による小地域での福祉活動の基盤強化を図るため、自治会長、民生委員児童委員、福祉委員、福祉関係者等が連携し、顔の見える小地域で、多様なつながりを活かした協議と実践の場づくりを進め、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進める。	(事業実績)						
	①財源の確保						
	・社協会費(目標額：一般会費一口500円、賛助会費一口2,000円)						
	地区別	一般会費		賛助会費		合計額 (円)	令和3年度 実績額 (円)
		世帯数 (戸)	実績額 (円)	会員 (人)	実績額 (円)		
	津田	1,971	985,500	10	23,000	1,008,500	1,019,000
	大川	1,435	717,500	9	26,000	743,500	761,000
	志度	4,970	2,485,000	14	56,000	2,541,000	2,533,500
	寒川	1,462	731,000	9	18,000	749,000	743,000
	長尾	3,364	1,682,000	9	18,000	1,700,000	1,720,000
合計	13,202	6,601,000	51	141,000	6,742,000	6,776,500	
・香典返し等寄付金状況							
地区別	令和4年度実績額		令和3年度実績額				
津田	0件	0円	0件	0円			
大川	0件	0円	1件	100,000円			
志度	8件	14,644円	0件	0円			
寒川	0件	0円	0件	0円			
長尾	0件	0円	0件	0円			
本所他	15件	1,638,959円	15件	783,143円			
合計	23件	1,653,603円	16件	883,143円			
②地域活動を担う人材の育成等							
・地域福祉推進員の状況 (単位：人)							
地区別	民生委員	自治会長	福祉委員	学識経験	合計		
津田	20	38	67	5	130		
大川	17	52	48	15	132		
志度	40	97	147	1	285		
寒川	13	51	63	8	135		
長尾	25	126	127	14	292		
合計	115	364	452	43	974		
(令和4年5月1日現在)							
③福祉委員研修会の開催							
【本所】							
○福祉委員研修会							
・さぬき市全体での福祉委員研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、各地区の地域福祉推進員研修会を津田・大川・寒川・長尾地区で開催して、福祉委員の役割等の説明も含めた内容の研修とした。志度地区は、開催直前で新型コロナウイルス感染症の波が急拡大したため、地域福祉推進員研修会も中止となった。							

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	【津田支所】 ○津田地区地域福祉推進員研修会 ・開催日：令和4年7月23日 ・場 所：津田公民館 ・内 容：福祉委員活動について 「福祉委員の役割について」 災害に備えての取り組み 「避難行動要支援者個別避難計画作成の推進について」 「避難行動個別避難計画について」 【大川地区】 ○大川地区地域福祉委員研修会 ・開催日：令和4年7月2日 ・場 所：大川公民館 ・内 容：「福祉委員の役割について」 「避難行動要支援者個別避難計画作成の推進について」 「避難行動要支援者個別避難計画作成について」 ④いきいきネット連絡会・研修会等の開催 【津田地区】 ○津田地区いきいきネット連絡会総会（書面表決） ・開催日：令和4年6月9日 ・場 所：津田支所 ・内 容：令和3年度事業報告及び決算について 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について 役員改選（案）について ○津田地区いきいきネット連絡会役員会 ・開催日：令和4年8月5日 ・場 所：働く婦人の家 ・内 容：津田地区福祉委員研修会について（振り返り） 高齢者安心安全事業について つだふれあいまつりについて ○津田地区いきいきネット連絡会役員会 ・開催日：令和4年8月26日 ・場 所：働く婦人の家 ・内 容：ふれあいサロン貸出備品について 第18回つだふれあいまつりについて ○津田地区いきいきネット連絡会役員会 ・開催日：令和4年9月9日 ・場 所：働く婦人の家 ・内 容：第18回つだふれあいまつりについて ○津田地区いきいきネット連絡会役員会 ・開催日：令和4年11月2日 ・場 所：働く婦人の家 ・内 容：第18回つだふれあいまつりについて（振り返り） 高齢者友愛訪問について ○津田地区いきいきネット連絡会役員会 ・開催日：令和5年2月3日 ・場 所：働く婦人の家 ・内 容：ウォーキング大会について 地域福祉活動計画について 備品購入について 【大川地区】

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	○大川地区いきいきネット連絡会 ・開催日：令和4年5月20日 ・場 所：大川社会福祉センター ・内 容：令和3年度事業報告及び決算について 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について 役員改選(案)について ○大川地区いきいきネット連絡会 ・開催日：令和4年11月15日 ・場 所：大川社会福祉センター ・内 容：地域防災支援事業について 合同サロン事業について 【志度地区】 ○志度地区いきいきネット連絡会 ・開催日：令和4年5月24日 ・場 所：志度社会福祉センター ・内 容：令和3年度事業報告について 令和3年度収支決算報告について 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について 役員補選(案)について ○志度地区いきいきネット連絡会 ・開催日：令和4年12月19日 ・場 所：志度社会福祉センター ・内 容：令和4年度上半期事業報告と下半期事業等状況について 令和4年度各地域活性化事業について その他 ○志度地区地域福祉活動計画推進委員会並びに志度地区いきいきネット連絡会 ・開催日：令和5年3月24日 ・場 所：志度社会福祉センター ・内 容：令和4年いきいきネット事業の報告について 令和5年いきいきネット事業予算について 第4期志度地区地域福祉活動計画進捗状況について 【寒川地区】 ○寒川地区いきいきネット連絡会 ・開催日：令和4年4月19日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：令和3年度事業報告及び決算について 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)について ○寒川地区いきいきネット連絡会 ・開催日：令和4年9月8日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：寒川地区高齢者ふれあい訪問について 花いっぱい運動について 赤い羽根共同募金について 地域福祉推進員研修会について ○第1回寒川地区地域福祉推進員研修会 ・開催日：令和4年7月9日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：福祉委員の役割について 避難行動要支援者個別避難計画について ○第2回寒川地区地域福祉推進員研修会 ・開催日：令和5年2月24日 ・場 所：寒川農村環境改善センター

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	・内 容：生活支援体制整備事業について 寒川ふれあいウォーキング大会について 【長尾地区】 ○長尾地区いきいきネット連絡会 ・開催日：令和4年7月8日 ・場 所：長尾公民館 ・内 容：令和3年度事業報告・決算報告について 令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)について ○長尾地区地域福祉推進員研修会 ・開催日：令和4年7月16日 ・場 所：長尾公民館 ・内 容：福祉委員の役割について 避難行動要支援者個別避難計画作成の推進について 避難行動要支援者個別避難計画作成について ○長尾地区いきいきネット連絡会 ・開催日：令和5年2月14日 ・場 所：長尾公民館 ・内 容：令和4年度各地域の事業の進捗状況等について あいさつ運動備品の購入について 生活支援体制整備事業への取り組みについて ⑤地区・地域活性化事業の実施 【津田地区】 ○第18回つだふれあいまつり ・開催日：令和4年10月16日 ・場 所：津田公民館 ・内 容：子どもから高齢者、障害者、すべての人が集い交流できるイベント。ステージイベント、抽選会などの催しを行った。 ○高齢者友愛訪問 ・開催日：令和4年11月26日 ・場 所：津田保健センター ・内 容：市指定ゴミ袋にメッセージをつけたものを、自治会長・福祉委員が見守りを兼ねて、津田在住の80歳以上の高齢者に配った。 ○ふれあいウォーキング（雨天のため中止） ・開催日：令和5年3月18日 ・場 所：津田町内 ・内 容：子どもからお年寄りまで参加できるウォーキング大会。津田の町内を歩いた後、抽選会を行った。 【大川地区】 ○一人暮らし訪問事業 ・開催日：令和4年6月5日 ・場 所：大川社会福祉センター ・内 容：民生委員・児童委員、食改大川支部、婦人会で声かけ・見守りを兼ねて、80歳以上ひとり暮らし、85歳以上老夫婦にトイレットペーパーを配布した。 ○やきいも大会 ・開催日：令和4年11月7日 ・場 所：さぬき南幼稚園 ・内 容：地域の方と園児で作った芋をほり、炭火で焼き芋を作った。 ○第43回年末訪問事業 ・開催日：令和4年12月4日 ・場 所：大川社会福祉センター

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	・内 容：民生委員・児童委員、食改大川支部、婦人会で声かけ・見守りを兼ねて、80歳以上ひとり暮らし、85歳以上老夫婦にトイレトペーパー・交通安全の粗品を配布した。 【志度地区】 ○志度地域「みて、きいて、ところをつなぐ地域の輪」 ・開催日：令和4年11月5日 ・場 所：源内音楽ホール ・内 容：各団体・学校等のステージイベント等により地域住民との交流を深めた。 ○鴨庄地域「第19回 鴨庄まつり・第49回 敬老のつどい」 ・開催日：令和4年10月23日 ・場 所：源内音楽ホール ・内 容：各団体・学校・ボランティア等の協力により地域住民との交流を深めた。 ○鴨部地域「第1回鴨部おたのしみまつり」 ・開催日：令和4年11月5日 ・場 所：鴨部公民館 ・内 容：子どもを中心としたイベントを行い地域住民との交流を深めた。 ○小田地域「第24回小田ふれあい感謝祭（兼地域防災炊き出し訓練）」 ・開催日：令和4年10月9日 ・場 所：小田ふれあいプラザ ・内 容：各団体・施設・地元有志等の協力によりイベントやバザーを通して、地域住民との交流を深めた。また、災害に備え炊き出し訓練を実施した。 ○末地域「末の収穫祭」 ・開催日：令和4年12月4日 ・場 所：末ふれあい広場 ・内 容：各団体・ボランティア等の協力によりバザー等を実施し、地域の内外の住民と世代を超えた交流が図れた。 【寒川地区】 ○花いっぱい運動 ・開催日：令和4年9月21日 ・場 所：寒川農村環境改善センター ・内 容：寒川地区の主要な施設等に、寒川地区いきいきネット連絡会役員が観葉植物を配布した。 ○高齢者ふれあい訪問 ・開催日：令和4年11月27日 ・場 所：寒川農村環境改善センター ・内 容：寒川在住の70歳以上の一人暮らし高齢者及び80歳以上の高齢者世帯を対象に、見守りを兼ねて、福祉委員が訪問した。 ○寒川ふれあいウォーキング大会 ・開催日：令和5年3月5日 ・場 所：門入ダム ・内 容：地域福祉推進員と協力して開催。寒川地区内に住む住民約200名が参加し、3キロコース・5キロコースを歩いた。 【長尾地区】 【長尾地区】 ○前山地域高齢者ふれあい訪問 ・開催日：令和4年9月18日 ・内 容：高齢者の見守り訪問 (敬老会支援・安否確認、困りごとの聞き取り・相談等) ○開催日：令和4年12月18日 ・内 容：高齢者の見守り訪問 (歳末ふれあい訪問・安否確認、困りごとの聞き取り・相談等)

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																												
	○前山地域防災教室 ・開催日：令和5年2月12日 ・場 所：長尾公民館前山分館 ・内 容：防災教室 （非常食づくり・試食、「知っておきたい防災情報」前山に特化した話、防災機器の訓練）																												
	○多和地域見守り（安否確認）・防災対策（安全、安心）訪問 ・開催日：令和5年1月中旬 ・内 容：令和4年度敬老事業対象者の安否確認を兼ねて訪問し、マスク・アルコール除菌ウェットボトル・携帯用ミニトイレ等を配布																												
	○長尾地域歴史探訪ウォーキング ・開催日：令和5年3月25日 ・場 所：長尾寺周辺 ・内 容：静御前が長尾で暮らしたという伝説をたどる。																												
	⑥高齢者安心安全(センサーライト設置)事業 (単位：世帯) <table><tr><th>地区別</th><th>対象世帯数</th><th>令和4年度申請数</th><th>センサーライト設置数</th></tr><tr><td>津 田</td><td>270</td><td>59</td><td>58</td></tr><tr><td>大 川</td><td>151</td><td>49</td><td>49</td></tr><tr><td>志 度</td><td>502</td><td>195</td><td>195</td></tr><tr><td>寒 川</td><td>127</td><td>48</td><td>48</td></tr><tr><td>長 尾</td><td>295</td><td>63</td><td>59</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,345</td><td>414</td><td>409</td></tr></table> (令和5年3月31日現在)	地区別	対象世帯数	令和4年度申請数	センサーライト設置数	津 田	270	59	58	大 川	151	49	49	志 度	502	195	195	寒 川	127	48	48	長 尾	295	63	59	合 計	1,345	414	409
	地区別	対象世帯数	令和4年度申請数	センサーライト設置数																									
	津 田	270	59	58																									
	大 川	151	49	49																									
	志 度	502	195	195																									
	寒 川	127	48	48																									
	長 尾	295	63	59																									
合 計	1,345	414	409																										
⑦地域福祉物品貸出事業(福祉用具・イベント用備品) 地域福祉物品貸出事業については、各地区で申請受理、本所、大川支所にて管理し、大川支所で貸出対応した。 貸出回数 240件																													
(評価・課題) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、さぬき市全体での福祉委員研修会は中止となったが、志度地区以外の地区では地域福祉推進員研修会を開催し、福祉委員の役割りの説明も含めた研修内容として開催できた。各地区での連絡会等についても、回数・人数・時間等に制限を設けながら開催し、地域活性化事業については、事業内容を変更・工夫しながら事業に取り組んだ。																													
・新型コロナウイルス感染症に対する制限が一部緩和されたため、地域のイベントも開催するところが増え、貸出備品件数も増えた。																													
・地域の「福祉課題・生活課題」に対応していくために、今後も地域いきいきネット事業と協働、連携しながら事業に取り組んでいく。																													
(5)ふれあいサロン事業の推進 (目標) 地域の支え合い及び閉じこもり防止や介護予防を目的とし、利用者及びボランティア等の参加で小地域ごとの居場所としてのサロン活動を展開する。																													
(事業実績) ①サロン結成(ふれあいサロン開設状況) (単位：箇所) <table><tr><th>地区別</th><th>令和4年度サロン数</th><th>令和3年度サロン数</th><th>累計休止サロン数</th></tr><tr><td>津 田</td><td>25</td><td>29</td><td>9</td></tr><tr><td>大 川</td><td>18</td><td>19</td><td>2</td></tr><tr><td>志 度</td><td>57</td><td>59</td><td>13</td></tr><tr><td>寒 川</td><td>19</td><td>19</td><td>10</td></tr><tr><td>長 尾</td><td>26</td><td>30</td><td>24</td></tr><tr><td>合 計</td><td>145</td><td>156</td><td>58</td></tr></table>	地区別	令和4年度サロン数	令和3年度サロン数	累計休止サロン数	津 田	25	29	9	大 川	18	19	2	志 度	57	59	13	寒 川	19	19	10	長 尾	26	30	24	合 計	145	156	58	
地区別	令和4年度サロン数	令和3年度サロン数	累計休止サロン数																										
津 田	25	29	9																										
大 川	18	19	2																										
志 度	57	59	13																										
寒 川	19	19	10																										
長 尾	26	30	24																										
合 計	145	156	58																										
②サロン運営支援：活動費助成、介護予防職員及びボランティアの派遣・運営活動の																													

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	企画相談、貸出備品の紹介等 ③サロン世話人研修会の開催 【津田地区】 ○第1回津田地区ふれあいサロン代表者会 ・日時：令和5年8月24日 ・場所：津田公民館 ・内容：助成金交付について、貸出備品購入について、情報交換 ○第2回津田地区ふれあいサロン代表者会 ・日時：令和5年3月22日 ・場所：津田公民館 ・内容：いきいき健康教室紹介、提出資料の説明、共通ゲームについて 【大川地区】 ○第1回大川地区ふれあいサロン世話人研修会 ・開催日：令和4年6月24日 ・場 所：大川公民館 ・内 容：薬剤師による「正しいお薬の服用と熱中症予防」についての講話 社協から「地域見守り隊」についてのお知らせ 令和4年度活動助成金について ○第2回大川地区ふれあいサロン世話人研修会 ・開催日：令和5年2月17日 ・場 所：大川公民館 ・内 容：講師による「いきいき健康・体操」講座 社協から「地域見守り隊」についてのお知らせ 提出報告書類について 【志度地区】 ○志度地区ふれあいサロン代表者会 ・開催日：令和4年7月14日 ・場 所：志度社会福祉センター 参加者9名 ○志度地区ふれあいサロン世話人研修会(中止) 【寒川地区】 ○第1回寒川地区ふれあいサロン代表者会 ・開催日：令和4年8月8日 ・場 所：寒川庁舎 ・内 容：サロンに依頼可能なボランティアについて サロンの実施状況について 助成金交付 ○第2回寒川地区ふれあいサロン代表者会 ・開催日：令和5年3月13日 ・場 所：寒川庁舎 ・内 容：サロンに依頼可能なボランティア等について サロンの実施状況について 提出書類について 【長尾地区】 ○第1回長尾地区ふれあいサロン世話人研修会 ・開催日：令和4年8月10日 ・場 所：辛立文化センター ・内 容：情報交換会（令和4年度の開催状況・開催内容等） 令和4年度活動助成金について

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																																																	
	○第2回長尾地区ふれあいサロン世話人研修会 ・開催日：令和5年3月10日 ・場 所：辛立文化センター ・内 容：演題「いきいき健康体操・認知予防」 情報交換会（令和4年度の開催状況・開催内容等） 地域見守り隊の推進について 提出報告書類について （評価・課題） ・高齢化や世話人のなり手不足による活動休止や活動停滞しているサロンが増加している。また、依然として新型コロナウイルス感染症のため開催できないケースも多い。新型コロナウイルス感染症が落ち着いている時に、利用者の理解を得ながら開催しているサロンもある。サロンの開催のかたちを工夫し、訪問型のサロン活動を実施するところもある。次年度においては、コロナの感染症分類が五類感染症となる見込みなので、さらに活発に活動できるように引き続き支援をしていく。																																																	
（6）小さな拠点づくり事業の推進 （市受託事業） （目標） 高齢になっても、みんなが安心して暮らせる地域づくりを目指し、定期的に集うことができる交流拠点（ふれあいサロン）をさらに活性化させ、高齢者の外出機会を増やすことで孤立感や引きこもりの解消等を図ることを目的とする。	・小さな拠点運営支援 <table><tr><th>延べ参加者数 （年間）</th><th>令和4年度 拠点数</th><th>令和3年度 拠点数</th></tr><tr><td>120 人以下</td><td>84</td><td>101</td></tr><tr><td>121 人～240 人</td><td>39</td><td>27</td></tr><tr><td>241 人以上</td><td>9</td><td>5</td></tr><tr><td>合 計</td><td>132</td><td>133</td></tr></table> （評価・課題） ・今年度においても新型コロナウイルス感染症の影響により、ふれあいサロンの活動が十分にできないなかで、開催の時期や方法等をそれぞれに工夫しながら開催できるように支援をしてきた。今後も新型コロナウイルス感染拡大防止を推進しながら、活動中のサロンに対して継続支援を行うとともに活動を控えていたサロンにも積極的に活動支援を行う。			延べ参加者数 （年間）	令和4年度 拠点数	令和3年度 拠点数	120 人以下	84	101	121 人～240 人	39	27	241 人以上	9	5	合 計	132	133																																
延べ参加者数 （年間）	令和4年度 拠点数	令和3年度 拠点数																																																
120 人以下	84	101																																																
121 人～240 人	39	27																																																
241 人以上	9	5																																																
合 計	132	133																																																
（7）子育て支援事業の推進 （目標） 次代の地域を担う子どもの育ちを地域全体で応援するため、子育てに係る負担の軽減や安心して子育てできる環境整備を地域ぐるみで行っていきける仕組みづくりを推進する。	（事業実績） 1ファミリー・サポート・センター事業の推進【市受託事業】（志度支所） ・令和4年度援助件数：1,432 件（令和3年度援助件数 1,579 件） ・登録会員数 401 名 前年度（401 名） （単位：人） <table><tr><th>地区別</th><th>おねがい会員</th><th>まかせて会員</th><th>どちらも会員</th></tr><tr><td>津 田</td><td>29 （31）</td><td>12 （13）</td><td>1 （1）</td></tr><tr><td>大 川</td><td>16 （17）</td><td>14 （17）</td><td>0 （0）</td></tr><tr><td>志 度</td><td>106 （103）</td><td>63 （61）</td><td>3 （3）</td></tr><tr><td>寒 川</td><td>25 （26）</td><td>17 （17）</td><td>0 （0）</td></tr><tr><td>長 尾</td><td>65 （61）</td><td>39 （39）</td><td>2 （3）</td></tr><tr><td>市 外</td><td>6 （6）</td><td>3 （3）</td><td>0 （0）</td></tr><tr><td>合 計</td><td>247 （244）</td><td>148 （150）</td><td>6 （7）</td></tr></table> ・援助活動実績数（令和4年4月～令和5年3月） <table><tr><th>援 助 活 動 内 容</th><th>令和4年度 件 数</th><th>令和3年度 件 数</th></tr><tr><td>保育所・幼稚園の登園前の預かり</td><td>8件</td><td>8件</td></tr><tr><td>保育所・幼稚園の送り</td><td>8件</td><td>9件</td></tr><tr><td>保育所・幼稚園の迎え</td><td>198件</td><td>175件</td></tr><tr><td>保育所・幼稚園の帰宅後の預かり</td><td>55件</td><td>78件</td></tr></table>			地区別	おねがい会員	まかせて会員	どちらも会員	津 田	29 （31）	12 （13）	1 （1）	大 川	16 （17）	14 （17）	0 （0）	志 度	106 （103）	63 （61）	3 （3）	寒 川	25 （26）	17 （17）	0 （0）	長 尾	65 （61）	39 （39）	2 （3）	市 外	6 （6）	3 （3）	0 （0）	合 計	247 （244）	148 （150）	6 （7）	援 助 活 動 内 容	令和4年度 件 数	令和3年度 件 数	保育所・幼稚園の登園前の預かり	8件	8件	保育所・幼稚園の送り	8件	9件	保育所・幼稚園の迎え	198件	175件	保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	55件	78件
地区別	おねがい会員	まかせて会員	どちらも会員																																															
津 田	29 （31）	12 （13）	1 （1）																																															
大 川	16 （17）	14 （17）	0 （0）																																															
志 度	106 （103）	63 （61）	3 （3）																																															
寒 川	25 （26）	17 （17）	0 （0）																																															
長 尾	65 （61）	39 （39）	2 （3）																																															
市 外	6 （6）	3 （3）	0 （0）																																															
合 計	247 （244）	148 （150）	6 （7）																																															
援 助 活 動 内 容	令和4年度 件 数	令和3年度 件 数																																																
保育所・幼稚園の登園前の預かり	8件	8件																																																
保育所・幼稚園の送り	8件	9件																																																
保育所・幼稚園の迎え	198件	175件																																																
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	55件	78件																																																

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応		
	学校開始前の預かり	23件	165件
	学校の開始前の送り	0件	0件
	学校の放課後の迎え	0件	0件
	学校の放課後の預かり	0件	0件
	児童デイサービス開始前の預かり	40件	38件
	児童デイサービスへの送迎	40件	38件
	放課後児童クラブの迎え	418件	388件
	放課後児童クラブの帰宅後の預かり	145件	88件
	公共施設への送迎	0件	0件
	公共施設での預かり	0件	0件
	子どもの習い事の送り	311件	261件
	子どもの習い事の迎え	0件	12件
	子どもの習い事後の預かり	0件	0件
	保育所・学校等休み時の保育所施設等への送迎	0件	0件
	保育所・学校等休み時の預かり	6件	11件
	保育所施設等入所前の援助	0件	0件
	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	0件	0件
	保護者等の求職活動中の援助	0件	0件
	保護者等の冠婚葬祭による外出、 他の子どもの学校行事の場合の援助	0件	0件
	保護者等の外出の場合の援助	0件	0件
	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	0件	0件
	保護者等の家事の間の預かり	0件	26件
	産前・産後の育児援助等	0件	0件
	その他（待ち合わせ場所へ送迎）	10件	6件
	その他（保護者等の職場への送迎）	46件	67件
	その他（会員宅への送迎）	78件	33件
	その他（祖父母宅への送迎）	0件	15件
	その他（待ち合わせ場所での預かり）	0件	121件
	その他の預かり	36件	40件
	上記以外の支援	10件	0件
	合 計	1,432件	1,579件
	①ファミリー・サポート・センター運営委員会の開催(年4回) ○令和4年度第1回さぬき市ファミリー・サポート・センター運営委員会 ・日 時：令和4年6月7日 ・出席者：11名 ○令和4年度第2回さぬき市ファミリー・サポート・センター運営委員会 ・日 時：令和4年8月30日 ・出席者：9名 ○令和4年度第3回さぬき市ファミリー・サポート・センター運営委員会 ・日 時：令和4年12月9日 ・出席者：10名 ○令和4年度第4回さぬき市ファミリー・サポート・センター運営委員会 ・日 時：令和5年3月14日 ・出席者：9名 【場所は、志度社会福祉センター】		
	②まかせて会員養成講座の開催(年2回) ○令和4年度第1回 さぬき市ファミリー・サポート・センターまかせて会員養成講座 ・令和4年6月16日～令和4年7月6日のうちの6日間		

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	(講座合計時間数：24 時間) ・場 所：さぬき市寒川庁舎・長尾保育所 ・受講者：13名/修了者：5名/登録者：0名 ○令和4年度第2回 さぬき市ファミリー・サポート・センターまかせて会員養成講座 ・令和5年1月27日～令和5年2月17日のうちの6日間 (講座合計時間数：24 時間) ・場 所：さぬき市寒川庁舎・富田保育所 ・受講者：13名/修了者：6名/登録者：3名 ③スキルアップ研修の開催(年2回) ○「子どもの安全と危険」～子どもの事故を予防しよう～ ・講 師：日本赤十字社 山本 真紀氏 ・日 時：令和4年11月6日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・参加者：6名 ○子どもと一緒に楽しむ工作 スキンシップ遊び ・講 師：さぬきこどもの国 ・日 時：令和5年1月11日 ・参加人数が少なかったため中止 ④全会員対象講習会の開催(年2回) ○ファミサポ de ハロウィン ・講 師：センダアトリエ絵画造形教室 美術講師 山田豊実氏 ・日 時：令和4年10月16日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・参加者：13名 ⑤地域子育て支援センターでの事業周知・出張登録(随時) ○地域子育て支援センター『にこにこクラブ』 ・日 時：令和4年 9月8日 ○地域子育て支援センター『ひだまり』 ・日 時：令和4年 9月15日 ○地域子育て支援センター『あいあい』 ・日 時：令和4年 9月28日 ： 10月25日 ○地域子育て支援センター『にじいろ』 ・日 時：令和4年 9月21日 ○地域子育て支援センター『ほほえみ』 ・日 時：令和4年 9月27日 (評価・課題) ・今年度は昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、事業の一部が延期または中止となった。可能な限り事業を継続するため、状況に応じて、会員に感染防止の対応についてをお願いをして、養成講座や研修会の開催にあたっては、換気・手指消毒・検討等を徹底しながら事業を進めたが、参加人数を増やすための取り組みが必要であると感じる。 ・市内の子育て支援センター利用者に事業周知や出張登録に出向き、会員確保への働きかけを行った。 2キッズ・トータル・サポートネットワーク事業の推進 ① 子育ておうえんひろば 親子カフェ“ぴょんぴょん”は、6月より再開した。併せて、子育て支援及び困窮者支援として“ぴょんぴょん弁当”を配布した。

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応												
	・「親子カフェ “ぴょんぴょん”」利用状況（令和５年３月末現在） <table><tr><th>区 分</th><th>令和４年度</th><th>令和３年度 （弁当のみ）</th></tr><tr><td>開催回数</td><td>32 回</td><td>8 回</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>178 人</td><td>68 人</td></tr><tr><td>ランチ利用者数</td><td>258 人</td><td>68 人</td></tr></table> ② 子育てサロンの推進・支援 ・子育てサロン実施状況(7 団体)：119 回 1,913 名の参加 ③ 子育て支援ボランティア養成派遣事業 ・託児ボランティア依頼状況：1 回 4 名派遣 ④ 子育てボランティアの支援 ・三本松高等学校「三高みんなの食堂プロジェクト」視察研修 開催日：令和４年１１月９日 場 所：三本松高等学校 内 容：「三高みんなの食堂プロジェクト」視察研修 参加者数：6 名 ・子育て支援者のための研修会（参加申込者少数のため中止） 開催日：令和５年１月１１日 場 所：さぬき市寒川庁舎 内 容：子どもと一緒に楽しむ工作、スキンシップ遊び 講 師：さぬきこどもの国 （評価・課題） ・親子カフェ “ぴょんぴょん” は6 月より再開した。併せて、生活困窮者等にテイクアウトの弁当を配布した。 ・子育て支援センターに訪問し、子育てサロン及び親子カフェ “ぴょんぴょん” の案内及び周知を行った。それにより、参加者数が増えた子育てサロンがあった。 ・子育てサロン及び親子カフェ “ぴょんぴょん” とともに、世話人（スタッフ）が高齢化していて、今後の継続が懸念される。開催場所の検討や、広報及び関係者に働きかけて担い手を確保していくようにしたい。	区 分	令和４年度	令和３年度 （弁当のみ）	開催回数	32 回	8 回	参加者数	178 人	68 人	ランチ利用者数	258 人	68 人
区 分	令和４年度	令和３年度 （弁当のみ）											
開催回数	32 回	8 回											
参加者数	178 人	68 人											
ランチ利用者数	258 人	68 人											
(8) ボランティア事業の推進 （目標） 住民による自主的なボランティア活動が展開しやすい環境を整え、多くの方がボランティアへ参加できるよう支援する。	（事業実績） 1 ボランティア・市民活動の推進 ① ボランティアセンター運営委員会の開催(年3 回) 第1 回さぬき市ボランティアセンター運営委員会 ・開催日：令和４年6 月27 日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：ボランティアセンター設置規程の改定について 令和４年度事業計画について 各部会について 第2 回さぬき市ボランティアセンター運営委員会 ・開催日：令和４年10 月26 日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：令和４年度事業実施状況について 各部会について 第3 回さぬき市ボランティアセンター運営委員会 ・開催日：令和５年3 月28 日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：令和４年度事業報告について 令和５年度事業計画(案)について 令和５年度各運営委員会部会活動について 部会の開催												

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	広報部会 ②ボランティアの登録・斡旋・相談 ボランティア登録 団体登録48団体 個人登録26人 ボランティア斡旋 7件 ボランティア相談 12件 ③ボランティア養成講座・フォローアップ講座の開催 ○読み聞かせボランティア講座（中高生のためのボランティア養成講座） ・開催日：令和4年7月25日 ・場 所：子育ておうえんひろば ・内 容：アニメーションをして、絵本の楽しさを体感してみよう！ ・講 師：絵本講師 池田洋子氏 ・参加者：8名 ○傾聴ボランティア講座（中高生のためのボランティア養成講座） ・開催日：令和4年7月28日 ・場 所：寒川庁舎 ・内 容：広がれ！楽しいコミュニケーション ・講 師：心理相談員 中村明代氏 ・参加者：4名 ○災害ボランティア講座（中高生のためのボランティア養成講座） ・開催日：令和4年8月28日 ・場 所：寒川庁舎 ・内 容：災害時のボランティア活動について ・講 師：香川大学 高橋真里氏 ・参加者：7名 ○ボランティアグループ研修会 ・開催日：令和4年8月31日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：社会参加で人生100年時代を楽しく生きる～脳の若返り教室 ・講 師：一般社団法人 キラメキ社会福祉士事務所 上田利枝氏 ・参加者：33名 ○シニアライフ応援講座「介護予防・終活サポーター養成講座」 ・開催日：令和4年12月3日 令和5年 1月7日 2月4日 2月25日 ・場 所：寒川庁舎 ・内 容：介護予防と地域の現状について学ぼう 認知症とコミュニケーションについて学ぼう 終活の必要性について学ぼう 老後の準備・生き方について考えよう ・講 師：NPO 法人シニアと地域を元気にする会 上田利枝氏 ・参加者：12名 ○傾聴ボランティア養成講座 ・開催日：令和5年2月24日 ・場 所：寒川庁舎 ・内 容：聴く力～ゆるやかにつながる～ ・講 師：心理相談員 中村明代氏 ・参加者：15名 ○防災ボランティアスキルアップ研修会 ・開催日：令和5年3月15日 ・場 所：寒川庁舎 ・内 容：災害ボランティアセンターマッチングシュミレーション研修 さぬき市社会福祉協議会が担う災害ボランティアセンターの役割について

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	・講師：香川大学 高橋真里氏 さぬき市社会福祉協議会職員 ・参加者：16名 ④ボランティア情報紙「はっぴー」の発行(年6回) ⑤さぬき市ボランティアネットワークへの支援 ・ボランティア団体の支援及び団体加入促進・・・グループ数 37グループ 2災害ボランティア活動支援体制の整備 ①災害ボランティアセンター運営のための体制づくりの推進 ○さぬき市災害ボランティア活動連絡会の開催 ・開催日：令和4年9月9日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：香川県内の災害派遣福祉チーム（DWAT）の活動状況について さぬき市内における避難行動要支援者個別避難計画について（事業説明） ・講師：香川県社会福祉協議会職員 さぬき市社会福祉協議会職員 ・参加者：37名 ○さぬき市災害ボランティア活動連絡会先進地視察合同研修について ・開催日：令和5年2月28日 ・場 所：岡山県倉敷市真備保健福祉会館 ・内 容：倉敷市社会福祉協議会の行う被災者支援 ・講師：倉敷市社会福祉協議会 山下雅光氏 ・参加者：26名 ○災害ボランティアの登録 登録団体4団体、登録個人67名 （評価・課題） ・ボランティアセンター運営委員会にて、「防災」と「福祉教育」を中心に今年度の講座を開催することになった。特に「防災ボランティアスキルアップ研修」では、災害ボランティアセンターについてさぬき社協が担うことを知らない方も多く、広く広報することが今後の課題である。どのボランティア団体も高齢化が進み、コロナ禍で団体も減少しているので、次世代の育成とボランティアの活性化が課題である。
(9)福祉教育の推進 （目標） 地域で共に生き、支え合う社会の実現を目指して、子どもから大人まですべての住民が福祉を学ぶ機会の充実を図り、地域の福祉力を高めていく。	（事業実績） ① 子どものボランティア活動の推進 ○長尾中学校1年生福祉体験教室 ・開催日：令和4年8月29日 ・場 所：長尾中学校 ・内 容：車椅子体験 高齢者疑似体験 ・講師：さぬき市社会福祉協議会職員 ・参加者：15名 ○長尾中学校1年生福祉体験教室 ・開催日：令和4年9月5日 ・場 所：長尾中学校 ・内 容：認知症の理解と支えるしくみについて マネーランゲーム ・講師：地域包括支援センター 神野さつき氏 市民後見人 長谷川誠二氏 香川県社会福祉協議会職員

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	さぬき市社会福祉協議会職員 - 参加者：15名 ○津田小学校5年生福祉体験教室 - 開催日：令和4年10月24日 - 場 所：津田小学校 - 内 容：高齢者疑似体験 車椅子体験 - 講 師：さぬき市社会福祉協議会職員 - 参加者：33名 ○さぬき南小学校6年生福祉体験教室 - 開催日：令和4年10月21日 - 場 所：さぬき南小学校 - 内 容：マネープランゲーム - 講 師：香川県社会福祉協議会職員 さぬき市社会福祉協議会職員 - 参加者53名 ○石田高等学校1年生福祉体験教室 - 開催日：令和4年11月21日 - 場 所：寒川庁舎 - 内 容：聴く力を養おう！ 社会福祉協議会について学ぼう - 講 師：心理相談員 中村明代氏 さぬき市社会福祉協議会職員 - 参加者26名 ○志度中学校1年生福祉体験教室 - 開催日：令和5年3月3日 - 場 所：志度中学校 - 内 容：高齢者・障がい者理解について - 講 師：視覚障がい者当事者 視覚障がい者ボランティアてんとう虫パートナーズ ヌーベルさんがわ 神前政季氏 さぬき市社会福祉協議会職員 ○さぬきっ子夏の福祉体験教室 - 開催日：令和5年8月9日、24日 - 場 所：造田放課後児童クラブ - 内 容：アンガーマネジメント教室 - 講 師：アンガーマネジメントファシリテーター 高田千恵氏 - 参加者45名 (評価・課題) - 今年度は、6か所の小中高から福祉教育の依頼があり、昨年の1か所から大幅に増えた。以前、福祉教育の依頼があったところから、再び依頼されることも多く、一定の評価はいただいている。社協が行う福祉教育のプログラムも多種多様になってきているので、これまで出向いたことのない学校にも積極的に出前講座を行っていきたい。また、今年度は、県社協が未来応援ネットワーク事業で発案した「マネープランゲーム」を初めて取り入れ、小さい頃から金銭管理教育を楽しく学ぶことができた。

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応						
(10) 広報・啓発事業の推進 (目標) 住民の声や顔が見えるような情報発信と啓発活動を通して、広く住民に社協の事業を知ってもらい、地域福祉への理解と関心を高めるとともに住民の主体的な福祉活動を活性化し、地域の福祉力を高めていく。	(事業実績) ① 社協広報紙「ふれねっと」の発行 ・ふれねっと偶数月発行(年6回) ・有料広告参加企業 12社 ② 社協ホームページの運営及びFacebookによる情報発信 39件 ・定期的に行事予定を更新した。 ・各支所等からの記事をFacebookから発信した。 (評価・課題) ・社協広報紙の内容が充実していたと地域の方から評価をいただいた。また有料広告参加企業も、4か所新規開拓をすることができた。						
(11) さぬき市老人クラブ運営事業 【市受託事業】 (目標) 老人クラブ会員を中心に仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする活動を行うと共に、その知識や経験を活かして、地域の諸団体と協働し、社会活動に取り組み、保健福祉の向上に努める。	(事業実績) ① 専門部会世話人会による事業の計画・推進 ② 事務帳票等の統一化を更に進めるために会計部を設立 ③ 個人会員(未組織地域会員)の加入促進 ④ さぬき市老人クラブ連合会設立20周年記念事業の実施(さぬき市老人クラブ連合会愛称の決定『あいあいクラブ』、記念イベントの開催、記念表彰式典の開催) (評価・課題) 専門部会による組織運営が定着化する一方で、会議の開催回数が多くなり、参加者数も増加しており、専門部会の運営が会員の大きな負担になっている現状を踏まえて、事業の実施体制と会員の負担軽減のバランスを調整してきた。帳票の統一化については、大幅な改善がみられたので、新たに会計部を設立して、更なる事務帳票等の整備を進めてきた。また、会員の減少に歯止めをかけるため、個人会員の募集を実施してきた。さぬき市老人クラブ連合会設立20周年記念事業は成功を収めた。						
(12) 重層的支援体制整備事業への取組 【市受託事業】 (目標) 地域の複雑化・複合した支援ニーズに対応できる包括的な支援体制形成に向け、個別の相談支援から既存の地域福祉事業や既存の地域との繋がりを活用する。	(事業実績) ① 包括的相談支援の実施 ・地域福祉コーディネーターによる属性や世代を問わない包括的な相談支援の実施 ・複雑化・複合化した課題の抽出、支援関係機関や専門職とのネットワークの構築 ② 参加支援事業の実施 ・利用者のニーズを把握し、既存の地域活動とつながるための支援 ③ 生活困窮者支援等のための地域づくり事業の実施 ・フードパントリー活動の実施 実施回数 6回(7/31, 8/29, 9/17, 10/23, 12/4, 2/11) 利用世帯数 45世帯(生活困窮世帯) 新たに相談支援につながった世帯 17件 ④ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業の実施 ・潜在的な相談者を発見 ・訪問等を通じた継続的な支援 ・本人との信頼関係の構築に向けた支援 ⑤ 多機関協働事業の実施 ・複雑化・複合化した課題について行政機関や専門職団体など、多機関が協働して支援を行う相談支援体制の構築 ・支援プランを作成し、重層的支援会議で支援関係機関の役割分担を図る。 ○プラン作成件数 <table border="0"> <tr> <td>多機関協働事業</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>参加支援事業</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>アウトリーチ支援事業</td> <td>5件</td> </tr> </table>	多機関協働事業	8件	参加支援事業	1件	アウトリーチ支援事業	5件
多機関協働事業	8件						
参加支援事業	1件						
アウトリーチ支援事業	5件						

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																																								
	(評価・課題) 地域からの気になる情報は地域福祉コーディネーターが包括的に受け止め、相談支援機関につなげる仕組みを構築した。 行政各課との連携については、支援調整会議を通じて対象世帯の情報共有、支援の方向性の確認を行った。 制度での対応が困難な事例については、おもいやりネットワーク個別ケース検討会で協議し、支援機関の洗い出しを行うとともに、インフォーマルなサービスの利用を検討するなど、地域を巻き込んだ重層的支援の仕組みができた。 参加支援においては、対象者のニーズや適性にうまく合致するものが少なく、オーダーメイドの支援を検討する必要がある。対象者との信頼関係を作るにも長期的な関りが必要。十分なアセスメントと、対象者に寄り添ったサービスの提供を検討していく必要がある。																																								
(13)共同募金運動への協力 (目標) 共同募金事業に協力することにより、社会福祉への住民の理解を深め、地域福祉活動の財源を確保するとともに、地域福祉の推進に貢献する。	(事業実績) 1 共同募金運動 ・共同募金実績 <table><tr><th>種 別</th><th>件数</th><th>令和4年度実績額</th><th>令和3年度実績額</th></tr><tr><td>戸 別 募 金</td><td>12,095件</td><td>9,574,400円</td><td>9,372,100円</td></tr><tr><td>街 頭 募 金</td><td>2件</td><td>10,883円</td><td>6,142円</td></tr><tr><td>法 人 募 金</td><td>315件</td><td>1,677,000円</td><td>1,715,600円</td></tr><tr><td>学 校 募 金</td><td>10件</td><td>106,702円</td><td>120,308円</td></tr><tr><td>職 域 募 金</td><td>76件</td><td>867,564円</td><td>891,619円</td></tr><tr><td>イベント募金</td><td>0件</td><td>0円</td><td>0円</td></tr><tr><td>個 人 募 金</td><td>7件</td><td>35,177円</td><td>33,000円</td></tr><tr><td>その他の募金</td><td>23件</td><td>155,263円</td><td>164,298円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>12,528件</td><td>12,426,989円</td><td>12,303,067円</td></tr></table> ① 審査委員会、運営委員会の開催 ○令和4年度さぬき市共同募金委員会審査委員会 開催日：令和4年5月31日 場 所：さぬき市寒川庁舎 議 題：(1)報告事項 報告第1号 令和3年度共同募金運動実績について 報告第2号 令和4年度事業共同募金地域助成計画の変更について (2)審査事項 令和5年度事業共同募金地域助成審査について ○令和4年度第1回さぬき市共同募金委員会運営委員会 開催日：令和4年6月8日 場 所：さぬき市寒川庁舎 議案第1号 さぬき市共同募金委員会運営委員の選任(案)について 議案第2号 令和3年度さぬき市共同募金委員会事業報告について 議案第3号 令和3年度さぬき市共同募金委員会決算について (監査報告) 議案第4号 令和4年度さぬき市共同募金委員会事業計画(案)について 議案第5号 令和4年度さぬき市共同募金委員会予算(案)について 議案第6号 令和5年度事業共同募金地域助成審査結果について 令和6年度事業共同募金審査基準の変更について 議案第7号 令和5年度共同募金推進計画(案)について ○令和4年度第2回さぬき市共同募金委員会運営委員会	種 別	件数	令和4年度実績額	令和3年度実績額	戸 別 募 金	12,095件	9,574,400円	9,372,100円	街 頭 募 金	2件	10,883円	6,142円	法 人 募 金	315件	1,677,000円	1,715,600円	学 校 募 金	10件	106,702円	120,308円	職 域 募 金	76件	867,564円	891,619円	イベント募金	0件	0円	0円	個 人 募 金	7件	35,177円	33,000円	その他の募金	23件	155,263円	164,298円	合 計	12,528件	12,426,989円	12,303,067円
種 別	件数	令和4年度実績額	令和3年度実績額																																						
戸 別 募 金	12,095件	9,574,400円	9,372,100円																																						
街 頭 募 金	2件	10,883円	6,142円																																						
法 人 募 金	315件	1,677,000円	1,715,600円																																						
学 校 募 金	10件	106,702円	120,308円																																						
職 域 募 金	76件	867,564円	891,619円																																						
イベント募金	0件	0円	0円																																						
個 人 募 金	7件	35,177円	33,000円																																						
その他の募金	23件	155,263円	164,298円																																						
合 計	12,528件	12,426,989円	12,303,067円																																						

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																				
	開催日：令和4年9月2日 場 所：さぬき市寒川庁舎 議案第1号 令和4年度赤い羽根共同募金運動について (1)令和3年度赤い羽根共同募金運動の展開(案)について (2)令和3年度共同募金運動オープニングセレモニー及び街頭募金活動(案)について 議案第2号 令和4年度歳末たすけあい運動について (1)自治会長宛て依頼文書(案)について (2)地域歳末たすけあい募金配分基準(案)について その他 街頭募金実施にあたっての感染防止対策について（令和4年度） 令和4年度事業計画書の差し替えについて ○令和4年度第3回さぬき市共同募金委員会運営委員会 開催日：令和5年3月16日 場 所：さぬき市寒川庁舎 報告第1号 令和4年度共同募金運動実施報告について (1)赤い羽根共同募金実績 (2)歳末助けあい募金実績 議案第2号 さぬき市共同募金委員会運営委員の選任(案)について 議案第3号 令和4年度募金(令和5年度事業)地域配分計画の変更について ② 令和4年度助成事業 ・令和4年度事業共同募金地域助成 地域福祉推進事業 6,724,109円 小地域福祉活動事業 1,984,000円 地域福祉活動支援事業 1,828,000円 助成額合計 10,536,109円 ③新たな募金活動の開拓（募金百貨店、募金箱設置、共募自販機設等） ○赤い羽根共同募金「百貨店プロジェクト」 協力会社 8社 （株）アンザイ、大川バスグループ、ニチエイスチール(株)、焙煎元和楽、 （株）ベルモニー、ホワイト印刷、(株)レディ薬局、伸興電線(株) 令和4年度納入分 144,148円 ○赤い羽根清涼飲料水自動販売機の設置 2台(市寒川庁舎、福祉の里) 令和4年度納入分 83,531円 ④募金活動及び助成事業の効果的な広報・啓発事業の推進 商店等に募金箱(11ヶ所)を設置し、啓発活動に努めた。また、新たに設置の相談を できるところにも募金箱を設置した。 ⑤災害義援金の募集 0件 0円（令和3年度 1件 3,000円） ⑥災害見舞金の実施 3件 50,000円（令和3年度 2件 40,000円） 2 地域歳末たすけあい運動 ・令和4年度地域歳末たすけあい募金 ○実績額 6,042,756円(令和3年度実績額5,917,000円) ○配分額 3,999,000円(令和4年度から1件あたりの配分額を3,000円に変更) <table><tr><th>種 別</th><th>件 数</th><th>令和4年度 配分額</th><th>令和3年度 配分額</th></tr><tr><td>要保護（準）児童</td><td>340件</td><td>1,020,000円</td><td>1,665,000円</td></tr><tr><td>一人暮らし世帯（80歳以上）</td><td>806件</td><td>2,418,000円</td><td>4,000,000円</td></tr><tr><td>寝たきり介護者</td><td>28件</td><td>84,000円</td><td>150,000円</td></tr><tr><td>認知症介護者</td><td>8件</td><td>24,000円</td><td>55,000円</td></tr></table>	種 別	件 数	令和4年度 配分額	令和3年度 配分額	要保護（準）児童	340件	1,020,000円	1,665,000円	一人暮らし世帯（80歳以上）	806件	2,418,000円	4,000,000円	寝たきり介護者	28件	84,000円	150,000円	認知症介護者	8件	24,000円	55,000円
種 別	件 数	令和4年度 配分額	令和3年度 配分額																		
要保護（準）児童	340件	1,020,000円	1,665,000円																		
一人暮らし世帯（80歳以上）	806件	2,418,000円	4,000,000円																		
寝たきり介護者	28件	84,000円	150,000円																		
認知症介護者	8件	24,000円	55,000円																		

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																					
	老夫婦世帯（85歳以上）	139件	417,000円	665,000円																		
	生活困窮者 等	12件	36,000円	65,000円																		
	合 計	1,333件	3,999,000円	6,600,000円																		
	①募金活動及び配分の効果的な広報・啓発事業の推進 自治会長会や民生委員児童委員会に出席して、広報・啓発活動を行った。																					
	(評価・課題) ・共同募金(一般募金)及び地域歳末たすけあい募金について、長引くコロナ禍で事業所の収入が落ち込んだことや街頭募金活動の一部変更、イベントの中止など従来の募金活動とは異なった内容になるところもあった。法人募金においては、コロナ対策等も含めて、協力法人の希望により、振込による募金協力を対応するところもあった。市民の方に共同募金の助成内容を周知するため、社協広報紙(ふれねっと)に掲載し広報活動に努めている。募金の実績額としては、前年度よりも増加しているようになっているが、年度最終締め切り後の入金額が翌年度の実績となるため、純粋な年度の募金額は減少傾向にある。																					
(14)福祉団体・社会福祉施設等との連携 (目標) 地域福祉の推進のために、福祉関係団体との連携を図り、理解及び協力を得ながら事業を推進することにより、福祉の向上を図る。	(事業実績) ①さぬき市民生委員児童委員協議会連合会との連携 ②さぬき市老人クラブ連合会との連携 ③さぬき市女性団体連絡会との連携 ④さぬき市ボランティアネットワークとの連携 ⑤その他会長が認める関係団体等との連携 (評価・課題) ・福祉関係団体及び社会福祉施設等との連携を図り、社協事業への理解及び協力をいただきながら、地域福祉事業を推進している。 ・次年度についても、新型コロナウイルス感染症対策を行い、各福祉関係団体及び社会福祉施設等とのネットワークを図りながら、地域の課題を解決していく仕組みづくりを進めていきたい。																					
3 相談支援事業の推進強化（本所：地域生活支援課、日盛の里）																						
(1)法律相談等事業の推進 【市受託事業】 (目標) 日常生活を行う上での様々な困り事に対し、専門的に相談に応じ、助言・援助を行うことによって、地域住民の福祉増進を図る。	(事業実績) ① 相談事業 ・法律相談の利用状況 年 36 回開催 <table><tr><td>区 分</td><td>令和4年度 相 談 件 数</td><td>令和3年度 相 談 件 数</td></tr><tr><td>志 度</td><td>32件</td><td>37件</td></tr><tr><td>本 所</td><td>84件</td><td>81件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>116件</td><td>118件</td></tr></table> ・土地建物相談の利用状況 年 12 回開催 <table><tr><td>区 分</td><td>令和4年度 相 談 件 数</td><td>令和3年度 相 談 件 数</td></tr><tr><td>本 所</td><td>32件</td><td>22件</td></tr></table> (評価・課題) ・核家族化や家庭における相互扶助機能の低下等により、相談内容は、多様化・複雑化している。そこで法律相談・建物相談を実施し、専門職から助言を頂くことで、問題解決の糸口を見つけている。 ・法律相談は、相続、債務、離婚に関する相談等が多く、土地・建物相談は、贈与や処分、名義変更の相談等が多かった。 ・1度利用された方が、他の先生の見解を聞きたいと再度申し込みをするケースが複数回みられている。				区 分	令和4年度 相 談 件 数	令和3年度 相 談 件 数	志 度	32件	37件	本 所	84件	81件	合 計	116件	118件	区 分	令和4年度 相 談 件 数	令和3年度 相 談 件 数	本 所	32件	22件
区 分	令和4年度 相 談 件 数	令和3年度 相 談 件 数																				
志 度	32件	37件																				
本 所	84件	81件																				
合 計	116件	118件																				
区 分	令和4年度 相 談 件 数	令和3年度 相 談 件 数																				
本 所	32件	22件																				

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
(2)生活困窮者自立支援事業の推進 【市受託事業】 (目標) 生活困窮者自立支援法の施行に伴い、生活困窮者の自立の促進に向けた自立相談支援等、その実施体制等について行政や関係機関との連携した支援体制を構築する。新規事業として、就労準備支援事業、家計改善支援事業を実施する。	(事業実績) ① 自立相談事業の実施 ・新規相談件数 119 件 ・プラン作成件数 27 件 ・終結件数 5 件 ② 家計改善支援事業の実施 ・新規相談件数 5 件 事業利用件数 8 件 ・終結件数 5 件 ③ 就労準備支援事業の実施 ・相談件数 19 件 事業利用件数 8 件 ④ 運営協議会の開催 ・開催日：令和 4 年 5 月 26 日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・議 題：(1) 令和 4 年度生活困窮者自立相談支援事業について (2) 関連事業報告について ①新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金について ②新型コロナウイルス感染症による生活福祉資金の貸付について ③おもいやりネットワーク事業について ⑤ 支援調整会議の開催 さぬき市生活困窮者自立支援運営協議会に参画する機関のうち、支援対象者の直面する問題に関する機関の実務担当者等が出席し、プランの策定に関する審議を行った。プランの更新者においては、評価・再アセスメントの実施を行い、本人の意思確認を行いつつ、自立に向けての支援を行った。 ・開催回数：17 回 ⑥ 支援会議の開催 改正後の生活困窮者自立支援法第 9 条に基づき、本人の同意がない場合も含めた生活困窮者のため、関係機関による情報の共有及び支援体制の構築を目的に支援会議を開催した。 ・開催回数：2 回 ⑦ 事業の勉強会・啓発及び研修会への参加 ○一般市民への広報周知活動として、広報紙『ふれねっと』やホームページへの掲載、パンフレット等を作成し、関係機関窓口に設置した。 ○相談支援業務のスキルアップ及び地域のネットワーク構築、対象者への援助技術の向上のための研修に参加した。 ・福祉事務所生活保護承認現業研修会 令和 4 年 5 月 11 日 ・さぬき市ひきこもりプラットホーム担当者会 令和 4 年 7 月 22 日 ・生活困窮者自立支援事業等担当者定例会 令和 4 年 8 月 23 日、11 月 17 日 ・相談業務に関する研修会 令和 4 年 10 月 28 日 ・ひきこもり支援研修会 令和 4 年 10 月 24 日、11 月 29 日 ・生活困窮者自立支援制度支援員研修 令和 4 年 12 月 9 日、令和 5 年 1 月 17 日 ・テーマ別研修（孤立・孤独の理解とアウトリーチ相談支援）令和 4 年 12 月 20 日 令和 5 年 1 月 10～13 日（オンライン） ・令和 4 年度生活困窮者自立支援制度におけるブロック別研修 中国・四国ブロック 令和 5 年 1 月 19, 20 日 ○「就労準備支援事業に関するセミナー」の開催 ・開催日：令和 5 年 1 月 13 日 ・場所：さぬき市寒川庁舎 ・講師：香川大学准教授 岡田 涼氏 さぬき公共職業安定所 藤中 香帆氏 26 名の参加となり、有意義なセミナーとなった。第一部では就労に向けてのやる気を分かりやすく、丁寧に説明いただき参加者からは、「やる気」のところ

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																		
	で、自己効力感をふまえた目標設定により成功体験を積み重ねることがわかり、実践にいかして行きたいなどの前向きな意見が聞かれた (評価・課題) ・新型コロナウイルス感染拡大により経済的困窮に陥った世帯への相談支援が中心となっている。 ・様々な経済的支援策に関する情報を提供するとともに、利用支援を行うことで、家計の改善につながった。 ・相談者の多くは、継続支援には至らず、貸付や給付制度の利用支援にとどまっており、より丁寧なアセスメント、相談者に寄り添った相談支援を行う必要がある。 ・就労準備支援事業を実施し、自宅訪問のほか、月1回の居場所での個別支援による社会参加の促進を図り、就労に向けて、ハローワークとも連携した履歴書作成支援等を行った。また、関係機関との連携により、ひきこもり支援の充実を図った。 ・潜在化する複合的課題に関する情報共有を行い、相談支援につながる体制整備づくりが今後の課題。																		
(3)権利擁護支援事業の推進 (目標) 判断能力が不十分な高齢者、障がい者等が地域で安心して暮らせるように関係機関との連携を図りネットワークを構築し、福祉サービス利用援助事業、成年後見事業を推進する。	(事業実績) 1日常生活自立支援事業の推進【県社協受託事業】 ①高齢者、障害者等の日常生活金銭管理 ・利用状況 ()生活保護世帯 <table><tr><th>利用者状況</th><th>延べ利用者数(人)</th><th>延べ相談援助数(件)</th></tr><tr><td>高 齢 者</td><td>234(20)</td><td>1,095</td></tr><tr><td>知的障害者</td><td>151(24)</td><td>1,161</td></tr><tr><td>精神障害者</td><td>133(70)</td><td>526</td></tr><tr><td>不明・その他</td><td>3(5)</td><td>91</td></tr><tr><td>合 計</td><td>521(119)</td><td>2,873</td></tr></table> ・令和3年度延べ利用者数：555人(129人)延べ相談援助件数：3,238件 ②専門員定例研修会への参加 香川県社会福祉協議会主催の研修会等へ4回参加した。 ③ケース会議への参加 介護支援専門員、相談支援事業所等に参加した。 ④事業の啓発 一般市民への周知活動として、広報紙『ふれねっと』やホームページに掲載した。 (評価・課題) ・判断能力が不十分な方で支援を必要とする利用者は年々増加している。相談内容は、多額の借金がある、金銭搾取がある、アルコール依存症等様々である。関係機関と連携を図る、複数体制での支援を行う等支援が必要である。 ・利用者の意思を確認しながら支援を進めていき、安心して地域で生活していけるようよう、今後も支援を行うことが必要である。 ・おもいやりネットワーク事業の物バンクやフードバンクの支援を受けることで、安定した生活へ繋がっている。日常生活自立支援事業では出来ない支援をおもいやりネットワークと連携して行っている。(掃除や引っ越し作業) ・利用者の死亡により、通帳や預かり物の返還先がないケースが増えてきている。利用者死後は、日常生活自立支援事業の契約が終了となるので、死後に問題が発生した場合は対応ができない。 ・コロナ禍で利用者と面会が出来ない施設があり、本人の状態把握が困難であった。 2成年後見事業の推進 ①法人後見の受任 後見：2名 保佐：1名 補助：2名	利用者状況	延べ利用者数(人)	延べ相談援助数(件)	高 齢 者	234(20)	1,095	知的障害者	151(24)	1,161	精神障害者	133(70)	526	不明・その他	3(5)	91	合 計	521(119)	2,873
利用者状況	延べ利用者数(人)	延べ相談援助数(件)																	
高 齢 者	234(20)	1,095																	
知的障害者	151(24)	1,161																	
精神障害者	133(70)	526																	
不明・その他	3(5)	91																	
合 計	521(119)	2,873																	

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	監督：2名 ② 成年後見制度利用促進事業啓発研修の開催 開催日：令和4年11月 1日 場 所：東かがわ市交流プラザ 内 容：成年後見制度（落語）、パネルディスカッション 参加数：41名（さぬき市） 講 師：落語家 桂こけ枝氏、市民後見人 長谷川誠二氏、 市民保佐人 六車和子氏、日常生活自立支援事業生活支援員 竹本朝美氏 ③ 成年後見制度利用促進事業スキルアップ研修の開催 開催日：令和4年 5月19日 6月30日 7月 5日 9月15日 11月 1日 令和5年 1月27日 2月21日 場 所：白鳥中央公園、さぬき市寒川庁舎、東かがわ交流プラザ 内 容：振り子時計（木馬）制作、交流会、さぬき市及び東かがわ市における社会資源の紹介（高齢者施設）、なりきり寸劇団ほのぼの座公演・交流、社協監督人の支援について、さぬき市及び東かがわ市社協の法人後見について、成年後見制度（落語）、パネルディスカッション、さぬき市・東かがわ市市民後見人活動マニュアル作成、ハンドクリームを作ろう、傾聴について、さぬき市・東かがわ市活動報告（グループ） 参加数：延58名 ④ 権利擁護相談会の開催 開催日：令和4年 5月 9日 7月11日 9月12日 令和5年 1月16日 3月 6日 場 所：さぬき市寒川庁舎 相談員：社会福祉士 高嶋須美子氏、司法書士 吉原昌宏氏、 弁護士 古川慎一郎氏、弁護士 森浩之輔氏 相談者：7名 ⑤ 運営委員会の開催 開催日：第1回 令和4年10月24日 場 所：さぬき市寒川庁舎 内 容：受任ケースについて、法人後見受任状況について、 さぬき市社会福祉協議会成年後見事業運営委員の委嘱について 参加数：11名 ⑥ 中核機関における権利擁護相談の実施 相談件数：43件 （評価・課題） ・身寄りがいない、いても関係が疎遠である若しくは親族による虐待を受けている低所得者が増加している。また、認知症等の増加により、不動産や預貯金等の財産管理が必要な方も増加している。そのような状況下において、行政と連携した成年後見制度の実施が必要である。 ・さぬき市では、市民後見人が2名誕生している。社会福祉協議会は、市民後見人2名の監督業務を行っている。

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																														
	・成年後見制度利用促進事業スキルアップ研修等を実施して、市民後見人及び法人後見支援員等の地域権利擁護の担い手を育成し、権利擁護の啓発に取り組むことができた。 ・権利擁護相談会を実施し、市民が成年後見制度等について相談できる窓口を設けた。 ・成年後見落語や市民後見人によるパネルディスカッションを通して、成年後見制度や市民後見人の普及啓発を行った。 ・令和5年度は、東かがわ市と合同で「成年後見制度利用促進事業スキルアップ研修」を開催し、権利擁護の人材の育成を図る。																														
(4)生活福祉資金貸付事業の推進 【県社協受託事業】 (目標) 低所得者又は障がい者、高齢者世帯、失業者世帯などに対し、資金の貸付相談と必要な支援を行うことによって、生活の自立を促進する。	(事業実績) <table><tr><th>資金の種類</th><th>延べ相談件数</th><th>貸付件数</th></tr><tr><td>福祉資金</td><td>12 (11)</td><td>0 (0)</td></tr><tr><td>緊急小口資金</td><td>72 (26)</td><td>5 (7)</td></tr><tr><td>教育支援資金</td><td>30 (26)</td><td>2 (3)</td></tr><tr><td>総合支援資金</td><td>41 (9)</td><td>0 (0)</td></tr><tr><td>臨時特例つなぎ資金</td><td>0 (0)</td><td>0 (0)</td></tr><tr><td>不動産担保型資金</td><td>0 (0)</td><td>0 (0)</td></tr><tr><td>新型コロナ特例貸付</td><td>80 (246)</td><td>77 (236)</td></tr><tr><td>その他上記に該当しない相談</td><td>55 (13)</td><td>0 (0)</td></tr><tr><td>合 計</td><td>290 (331)</td><td>84 (246)</td></tr></table> ・令和4年度償還完了件数：7件(令和3年度償還完了件数：14件) ① 資金貸付の相談 資金貸付に関する相談：月平均 20.4 件(前年度月平均 26.6 件) ② 生活福祉資金調査委員会の開催 第1回開催日：令和4年4月1日 場 所：さぬき市寒川庁舎 内 容：令和3年度貸付状況報告について 第2回開催日：令和4年9月27日 場 所：さぬき市寒川庁舎 内 容：教育支援資金借入申込みに関する調査審議について ③ 民生児童委員との連携 借受人担当民生委員に対し、対象者の状況確認を依頼して、情報の共有に努めている。 ④ 償還相談会の開催（県社協主体） 開催日：令和5年1月24日 場 所：さぬき市寒川庁舎 (評価・課題) ・特例貸付の受付が令和4年9月に終了し、令和3年度中以前の借受人（小口、総合初回）に対しては令和5年1月より償還が始まるため、償還免除、償還猶予の受付業務を行った。 ・今後、特例貸付の総合支援資金再貸付等借受人に対しての免除申請受付業務の対応、償還免除申請等未対応者や償還困難者に対しての支援として、電話、訪問等による丁寧な相談支援が必要となる。 ・本則貸付の償還相談会を3年ぶりに開催し、相談につながった借受者は1名であった。 ・コロナの影響を受け、生活が困窮している世帯、既に特例貸付の貸付を受け貸付を利用している世帯からの本則貸付の相談希望が増えた。教育支援資金2件の貸付が決定した。	資金の種類	延べ相談件数	貸付件数	福祉資金	12 (11)	0 (0)	緊急小口資金	72 (26)	5 (7)	教育支援資金	30 (26)	2 (3)	総合支援資金	41 (9)	0 (0)	臨時特例つなぎ資金	0 (0)	0 (0)	不動産担保型資金	0 (0)	0 (0)	新型コロナ特例貸付	80 (246)	77 (236)	その他上記に該当しない相談	55 (13)	0 (0)	合 計	290 (331)	84 (246)
資金の種類	延べ相談件数	貸付件数																													
福祉資金	12 (11)	0 (0)																													
緊急小口資金	72 (26)	5 (7)																													
教育支援資金	30 (26)	2 (3)																													
総合支援資金	41 (9)	0 (0)																													
臨時特例つなぎ資金	0 (0)	0 (0)																													
不動産担保型資金	0 (0)	0 (0)																													
新型コロナ特例貸付	80 (246)	77 (236)																													
その他上記に該当しない相談	55 (13)	0 (0)																													
合 計	290 (331)	84 (246)																													
(5)在宅介護支援センター	(事業実績) ・相談状況																														

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																																																				
【市受託事業】 (日盛の里) (目標) 高齢者の一人暮らしや夫婦のみの世帯、認知症を抱える家族等が増加していることから、地域包括支援センターはもとより、医療・保健・福祉関係機関との連携を強化し、できるだけ地域で生活できるように地域住民の相談支援を実施する。	<table><tr><th rowspan="2">内 容</th><th colspan="4">令和 4 年度実績</th><th rowspan="2">令和 3 年度 実績</th></tr><tr><th>訪 問</th><th>来 所</th><th>電 話</th><th>合 計</th></tr><tr><td>在 宅 福 祉</td><td>0 件</td><td>9 件</td><td>26 件</td><td>35 件</td><td>50 件</td></tr><tr><td>住 宅 改 修</td><td>1 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>1 件</td><td>1 件</td></tr><tr><td>福 祉 用 具</td><td>1 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>1 件</td><td>0 件</td></tr><tr><td>高齢者虐待</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td></tr><tr><td>申請手続支援</td><td>1 件</td><td>3 件</td><td>4 件</td><td>8 件</td><td>12 件</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>3 件</td><td>3 件</td><td>4 件</td></tr><tr><td>合 計</td><td>3 件</td><td>12 件</td><td>33 件</td><td>48 件</td><td>67 件</td></tr></table> ①家族介護教室事業(年2回) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ②家族介護者交流事業(年1回) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (評価・課題) ・医療機関や地区民生委員会と連携を図り、代行申請の依頼や新規の相談の受け入れを行った。ひもりの里診療所とも連携して、地域で困っている方の相談に対応した。	内 容	令和 4 年度実績				令和 3 年度 実績	訪 問	来 所	電 話	合 計	在 宅 福 祉	0 件	9 件	26 件	35 件	50 件	住 宅 改 修	1 件	0 件	0 件	1 件	1 件	福 祉 用 具	1 件	0 件	0 件	1 件	0 件	高齢者虐待	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	申請手続支援	1 件	3 件	4 件	8 件	12 件	そ の 他	0 件	0 件	3 件	3 件	4 件	合 計	3 件	12 件	33 件	48 件	67 件
内 容	令和 4 年度実績				令和 3 年度 実績																																																
	訪 問	来 所	電 話	合 計																																																	
在 宅 福 祉	0 件	9 件	26 件	35 件	50 件																																																
住 宅 改 修	1 件	0 件	0 件	1 件	1 件																																																
福 祉 用 具	1 件	0 件	0 件	1 件	0 件																																																
高齢者虐待	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件																																																
申請手続支援	1 件	3 件	4 件	8 件	12 件																																																
そ の 他	0 件	0 件	3 件	3 件	4 件																																																
合 計	3 件	12 件	33 件	48 件	67 件																																																
(6)生計困難者に対する相談支援事業の推進(香川おもいやりネットワーク事業) (目標) 地域で孤立し、さまざまな生活のしづらさを抱えているにも関わらず、必要な支援を受けられない方などに対して、民生委員児童委員及び社会福祉施設と社協が連携して、それぞれの持つ機能等を活かし、訪問や相談活動を通じて、制度につなぎ、新しいサービスや仕組みをつくるなど、総合相談・支援を推進する。	① 相談支援体制の構築 ・相談件数 30 件(延べ、現物給付 10 件、フードバンク活用 133 件) ・参画法人施設：志度玉浦園、香東園、ゆたか荘、ハーティヴィラ亀鶴、さわやかホーム、ヌーベルさんがわ、真清水荘 5 法人 7 施設 ・協力団体 (株)幸楽苑 ② さぬき市地域ネットワーク会議の開催 ○さぬき市地域ネットワーク会議代表者会議 ・開催日：令和 4 年 6 月 14 日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：委員長、副委員長選出 令和 3 年度おもいやりネットワーク事業の報告について 令和 4 年度おもいやりネットワーク事業の取り組みについて 意見交換 ○さぬき市地域ネットワーク会議個別ケース検討会議 ・開催日：令和 4 年 4 月 27 日、5 月 23 日、6 月 27 日、7 月 27 日 8 月 31 日、9 月 28 日、10 月 26 日、11 月 28 日、12 月 19 日 令和 5 年 1 月 26 日、2 月 27 日、3 月 20 日 計 12 回開催 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：事例をもとにケース検討を行った。また、民委員や参画法人実務者、生活困窮者自立支援事業からの事例をもとに支援方法を検討協議した。 また、災害支援ネットワーク構築に向けて、協議を行なった。 ○さぬき市福祉避難所研修会 ・開催日：令和 4 年 11 月 26 日 ・場 所：さぬき市寒川庁舎 ・内 容：講義「香川県災害派遣福祉チームの活動状況について」 講師 香川県社会福祉協議会 三木貴子氏 講義「さぬき市における避難(k)情動要支援者個別避難計画について」 講師 さぬき市社会福祉協議会 服部久美子氏 避難所運営訓練の実施 ③ 社会資源の活用																																																				

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応												
	○香川県小規模法人のネットワーク化による協働推進事業実施 介護支援専門員受験対策講座の開催 ・開催日：令和4年7月～10月中の28日 ・場 所：ヌーベルさんがわ ・参加者：各法人より18名 ○おもいやりネットワーク事業において、旧鶴羽幼稚園の空き部屋を借用し、生活支援物資「ものバンク」の保管、提供を行っている。 ④ 事業の啓発及び研修会への参加 ○大川地区文化祭にておもいやりネットワーク啓発事業実施 ・開催日：令和4年11月6日 ・場 所：大川公民館周辺 ・内 容：ハンバーグくじ、綿菓子販売、事業啓発チラシ配布 (評価・課題) ・月1回さぬき市地域ネットワーク会議個別ケース検討会の開催し、様々なルートからあがってくる個別ケースの共有、支援策の協議、支援の経過報告を行うことにより、参画法人施設との関係強化が図るとともに、施設の社会資源を活用した支援も行った。 ・おもいやりネットワークに参画する各法人の専門職の人材不足を受け、香川県小規模法人ネットワーク化事業の助成を受け、介護支援専門員受験対策講座を実施した。 ・大規模災害時に福祉避難所開設が必要になった場合に備えて、締結している福祉避難所協定をより実践的なものにするため、さぬき市福祉避難所研修会を開催し、社協および各法人間の助け合いの仕組みとして、災害福祉支援ネットワーク構築に向けた協議を行った。												
4 在宅福祉サービス事業の推進強化（本所：地域生活支援課、日盛の里、福祉の里）													
(1) 認知症の方を抱える家族の会の支援 (目標) 認知症の方を介護している立場の人と交流し、介護の悩みや情報を共有することにより、心身の介護負担の軽減を図る。	(事業実績) ① 家族の会の開催(年5回) ・毎月第4木曜日 寒川ふれあいプラザにて開催 時間 13:30～15:00 <table><tr><td>開催日：令和4年</td><td>4月28日</td><td>6名</td></tr><tr><td></td><td>6月23日</td><td>7名</td></tr><tr><td></td><td>8月25日</td><td>6名</td></tr><tr><td></td><td>12月</td><td>8日 6名</td></tr></table> ② 交流相談会の開催(年3回) 開催日：第1回 令和4年 5月26日 7名参加 ：第2回 7月28日 中止 ：第3回 10月27日 8名参加 講 師：四国こどもとおとなの医療センター附属善通寺看護学校講師 阿部 美知子氏 ※参加者は、地域包括支援センター職員、老人介護支援センター相談員を含む。 ③勉強会の開催(年3回) ○開催日：令和4年9月22日 場 所：寒川ふれあいプラザ 内 容：ストレスについて・人との接し方 講 師：心理相談員 中村 明代氏 参加者：7名 ○開催日：令和5年1月26日 場 所：寒川ふれあいプラザ 内 容：いきいき健康教室について 講 師：さぬき市社会福祉協議会職員 ○開催日：令和5年2月9日	開催日：令和4年	4月28日	6名		6月23日	7名		8月25日	6名		12月	8日 6名
開催日：令和4年	4月28日	6名											
	6月23日	7名											
	8月25日	6名											
	12月	8日 6名											

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																		
	場 所：寒川ふれあいプラザ 内 容：骨粗鬆症とせん妄について 講 師：高松赤十字病院 看護部 片山 明美氏 和泉 裕美子氏 参加者 7名 ④ボランティアグループ事業及びさんさん在宅支援サービス事業並びに認知症家族会支援事業合同研修会の開催（年 1 回） ○開催日：令和4年1 1 月2 4 日 場 所：津田公民館 内 容：みんなで作ろう オンリーワンの木馬の振り子時計 講 師：長谷川 誠二氏 参加者：午前の部 1 0 名 午後の部 9 名 計 1 9 名 （評価・課題） ・介護者同士の交流や交流相談会で専門家からアドバイスをいただくことにより、介護者の不安や悩みの軽減を図ることができている。 ・参加者は、情報交換だけでなく、今後の介護や生活に繋がる知識を必要としているので、今後も勉強会や交流・相談会を継続して開催し、情報交換だけでなく今後の介護や生活に繋がるよう情報提供を行う。 ・会の内容を検討しながら、参加者の介護や精神的な負担軽減を図れるように実施していくことが必要である。参加できなかった方にも案内や連絡を行い、参加しやすくなるよう働きかけた。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策も行いながらの実施であったが、コロナが増えている期間は開催を中止することとなり、予定通りに開催することが出来なかった。																		
（2）介護予防事業の実施【市受託事業】 （日盛の里・福祉の里） （目標） 高齢になっても、要介護状態に陥らないように、転倒予防・認知症予防のための健康教育や体操を行い、住み慣れた地域で自分らしく生きがいや役割意識を持って生活できることを目的に実施する。また、介護予防について正しく理解し、地域での普及啓発・介護予防活動に継続して取り組んでいけるように支援していく。また、要介護状態となった場合においても、スムーズに介護保険等に移行できるように支援体制を構築する。	（事業実績） ①介護予防ボランティアリーダー育成事業 定員 10 名(1 回／年)7 名修了 ②介護予防支援事業(いきいき健康教室) 開催回数：280 回以上／年 <table><tr><td>区 分</td><td>令和4年度実績</td><td>令和3年度実績</td></tr><tr><td>開催回数</td><td>283 回</td><td>190 回</td></tr><tr><td>延べ参加者</td><td>2,304 人</td><td>1,148 人</td></tr></table> ③さぬき市介護予防教室(元気のからくり教室) ・しゃきしゃき半日コース ・開催場所(寒川プラザ・鴨部プラザ) ・開催回数 194 回(4 回／週) 1 回 2 時間程度 <table><tr><td>区 分</td><td>令和4年度実績</td><td>令和3年度実績</td></tr><tr><td>開催回数</td><td>198 回</td><td>108 回</td></tr><tr><td>延べ参加者</td><td>2,969 人</td><td>3,065 人</td></tr></table> ※令和3年度：電話聞き取り 1,562 人を含む （評価・課題） ・健康教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止しているサロンは多いが、出前講座の件数は増え目標を達成した。前期高齢者向けの教室は好評で、体力がついたと継続希望者が多く有酸素運動クラスを新設し、来年度も実施する。元気のからくり教室は、内容の充実・工夫し、定員以上の参加となった。心身の状況により介護保険への移行支援も行っていく。 ・しっかり1日コース ・開催場所(福祉の里) ・開催回数 236 日(5 回／週) 1 回 5 時間程度	区 分	令和4年度実績	令和3年度実績	開催回数	283 回	190 回	延べ参加者	2,304 人	1,148 人	区 分	令和4年度実績	令和3年度実績	開催回数	198 回	108 回	延べ参加者	2,969 人	3,065 人
区 分	令和4年度実績	令和3年度実績																	
開催回数	283 回	190 回																	
延べ参加者	2,304 人	1,148 人																	
区 分	令和4年度実績	令和3年度実績																	
開催回数	198 回	108 回																	
延べ参加者	2,969 人	3,065 人																	

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応									
	・1日当たりの目標利用人員：27名 <table><tr><th>区 分</th><th>令和4年度実績</th><th>令和3年度実績</th></tr><tr><td>開催回数</td><td>242回</td><td>132回</td></tr><tr><td>延べ参加者</td><td>4,235人</td><td>4,856人</td></tr></table> ※令和3年度：電話聞き取り 2,282人含む (評価・課題) ・感染症予防を徹底し、体力の維持と他者交流の場として提供できたが、長期欠席・退室者も多く利用人数も減少し目標には達していない。介護への移行については必要に応じて勧めた。次年度の事業開催は、大きな変わり目となる1年であり利用者の確保と取り組みに向けてしっかり考えていく必要がある。	区 分	令和4年度実績	令和3年度実績	開催回数	242回	132回	延べ参加者	4,235人	4,856人
区 分	令和4年度実績	令和3年度実績								
開催回数	242回	132回								
延べ参加者	4,235人	4,856人								
(3)生活支援体制整備事業の推進 【市受託事業】 (目標) 生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)や協議体の設置等を通じて、生活支援・介護予防サービスが創出される仕組みづくりを包括支援センター及び関係機関等と連携しながら実施する。	(事業実績) ①生活支援体制整備事業戦略会議 ・令和4年5月31日第1回戦略会議さぬき市寒川庁舎 11月22日第2回戦略会議さぬき市寒川庁舎 令和5年2月27日第3回戦略会議さぬき市寒川庁舎 ②第1層協議体(さぬきすまいる支え愛の会)連絡会 ・令和4年6月15日第1回さぬきすまいる支え愛の会開催さぬき市寒川庁舎 12月9日第2回さぬきすまいる支え愛の会開催さぬき市寒川庁舎 令和5年3月17日第3回さぬきすまいる支え愛の会交流発表会開催 5地区10団体参加さぬき市寒川庁舎 ③第2層協議体等開催 【津田地区】 ・令和4年6月9日津田地区打ち合わせ会 働く婦人の家参加3名(津田・鶴羽・北山支会長) 7月2日話し合いの場開催(第2層協議体) 津田保健センター27名参加 8月10日津田地区老連にこにこカフェと居場所づくりの協力依頼 働く婦人の家参加4名 【大川地区】 ・令和4年4月28日第1回やまびこの風定例会開催10名参加 南川地域構造改善センター 5月26日第2回やまびこの風定例会開催13名参加 南川地域構造改善センター 6月23日第3回やまびこの風定例会開催9名参加 南川地域構造改善センター 7月14日第1回“みんなで支え合おう”大川地区勉強会開催 大川社会福祉センター9名参加 9月28日第1回“みんなで支え合おう”富田地域勉強会開催 大川社会福祉センター6名参加 10月下旬やまびこの風アンケート実施(対象者27名) 11月11日やまびこの風おとなの遠足紅葉編25名参加 大窪寺 八十八庵 五名ふるさとの家 12月9日第4回やまびこの風定例会開催10名参加 南川地域構造改善センター 令和5年2月14日第1回“みんなで支え合おう”松尾地域勉強会開催 松尾ふれあい会館7名参加 2月9日やまびこの風お買い物ツアー4名参加 ビッグ寒川店 2月24日第5回やまびこの風定例会開催11名参加 南川地域構造改善センター 3月9日やまびこの風河津桜花見22名参加 東かがわ市湊川									

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	3月22日 第2回“みんなで支え合おう”大川地区勉強会開催 大川社会福祉センター 9名参加 【志度地区】 ・令和4年 6月30日 末地域意見交換会 志度社会福祉センター 7名参加 8月29日 小田地域意見交換会（事前会）小規模多機能居宅介護施設 「順」図書室 3名参加 9月 6日 樹樹の会（話し合いの場）発足 志度社会福祉センター 7名参加 9月30日 小田地域連絡会開催 小規模多機能居宅介護施設「順」 図書室 5名参加 10月 4日 樹樹の会（話し合いの場）開催 志度社会福祉センター 7名参加 10月28日 小田地域連絡会開催 小規模多機能居宅介護施設「順」 図書室 5名参加 11月 9日 樹樹の会（話し合いの場）開催 志度社会福祉センター 5名参加 11月25日 小田地域連絡会開催 小規模多機能居宅介護施設「順」 図書室 7名参加 12月14日 鴨部地域リーダーとの話し合い 志度社会福祉センター 1名参加 12月23日 小田地域連絡会開催 小規模多機能居宅介護施設「順」 図書室 8名参加 ・令和5年 1月17日 樹樹の会（話し合いの場）開催 志度社会福祉センター 5名参加 1月29日 鴨部地域事業説明協力依頼 旧鴨部小学校跡地 15名参加 2月10日 樹樹の会（話し合いの場）開催 志度社会福祉センター 6名参加 2月24日 さざなみの集い発足 小規模多機能居宅介護施設「順」 図書室 7名参加 2月26日 鴨部地域事業説明協力依頼 旧鴨部小学校跡地 13名参加 3月 8日 樹樹の会（話し合いの場）開催 志度社会福祉センター 3名参加 3月31日 さざなみの集い（話し合いの場）開催 小規模多機能居宅 介護施設「順」図書室 6名参加 【寒川地区】 ・令和4年 6月13日 神前地域話し合いの場開催 旧神前小学校 14名参加 6月21日 石田地域話し合いの場開催 さぬき市寒川庁舎 7名参加 7月13日 第1回神前見守りの会開催 旧神前小学校 18名参加 7月 神前地域困りごとアンケート実施 （対象者164名 回答者164名） 8月23日 石田地域話し合いの場開催 さぬき市寒川庁舎 6名参加 8月29日 第2回神前見守りの会開催 旧神前小学校 14名参加 10月25日 石田地域話し合いの場開催 さぬき市寒川庁舎 10名参加

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応
	10月31日 第3回神前見守りの会開催 旧神前小学校 23名参加 12月20日 第1回石田地域支え合い活動隊開催 さぬき市寒川庁舎 参加者10名 12月26日 第4回神前見守りの会開催 旧神前小学校 15名参加 ・令和5年 1月24日 第2回石田地域支え合い活動隊開催 さぬき市寒川庁舎 参加者9名 2月24日 寒川地区地域福祉推進員研修会 事業説明と事例紹介 寒川農村環境改善センター 81名参加 2月27日 第5回神前見守りの会開催 旧神前小学校 19名参加 3月22日 第3回石田地域支え合い活動隊開催 寒川農村環境改善センター 9名参加 【長尾地区】 ・令和4年 6月25日 造田地域自治会長会にて事業説明 造田ふれあいプラザ 31名参加 8月23日 長尾地域いきいきネット執行部にて事業説明 長尾公民館 6名参加 8月28日 造田地域自治会長会にて事業説明 造田小学校 51名参加 12月 長尾地域自治会長・福祉委員・民生委員にアンケート実施 （対象 76自治会+民生委員）回答者 64名 ・令和5年 1月21日 造田地区自主防災会にて事業説明 造田ふれあいプラザ 17名参加 2月 2日 前山地域のリーダーとの話し合い 長尾支所 1名参加 2月 8日 多和地域のリーダーとの話し合い 長尾支所 1名参加 2月 9日 長尾地域のリーダーとの話し合い 長尾支所 1名参加 2月12日 前山地域防災メンバーとの話し合い 長尾公民館前山分館 5名参加 3月12日 多和東部自主防災会にて事業説明 槇川公民館 8名参加 ④ 研修会開催・参加 ・令和4年度サポーター地域の担い手養成研修開催 令和4年8月26日 第1講座 参加者17名 さぬき市寒川庁舎 9月16日 第2講座 参加者17名 さぬき市寒川庁舎 10月21日 第3講座 参加者17名 さぬき市寒川庁舎 11月18日 第4講座 参加者17名 さぬき市寒川庁舎 ・ボランティアグループ合同研修 令和4年8月31日 「人生100年時代をどう生きる」参加者33名 さぬき市寒川庁舎 ・いきがい助け合いサミット in 東京 令和4年9月1日・2日 第1層、第2層各地区SC参加（オンライン） ・香川県生活支援コーディネーター養成研修 令和4年11月10日 第1層、第2層各地区SC参加（オンライン） （評価・課題） ・さぬきすまいる支え愛の会を開催する。 各地区の進捗状況を報告し活動事例について説明する。第3回さぬきすまいる支え愛の会では、交流発表会を開催し他団体の活動を参加者や地域のリーダーで共有することができた。 ・第2層協議体について 津田地区 協議体を設置済み。

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																													
	今年度は小学校区を中心にした第2層協議体の基盤づくりを行う。 寒川地区 石田、神前地域に協議体を設置 志度地区 末、小田、鴨部地域に協議体を設置 大川地区 南川地域に協議体を設置 ・サービスの創出について 津田地区 居場所 「にこにこカフェ」「輝楽カフェ」 大川地区 居場所・生活支援サービス 「やまびこの風」 志度地区 居場所・生活支援サービス 「樹樹の会」「鴨部元気会」 寒川地区 居場所 「あじさいクラブ」 生活支援サービス 「西山王青壮年部会」																													
(4)さんさん在宅サービス事業の推進 (目標) 日常生活上の家事等が困難な方（高齢者・障害者・一人暮らし世帯）を協力会員のお互いの支え合いをもとにした有償の在宅福祉サービスとして推進する。	(事業実績) ・会員登録者数 <table><tr><th>区 分</th><th>令和4年度会員数</th><th>令和3年度会員数</th></tr><tr><td>協力会員数</td><td>60 名</td><td>58 名</td></tr><tr><td>サービス利用会員</td><td>60 名</td><td>53 名</td></tr></table> ・サービス利用延べ人数・利用延べ時間 <table><tr><th>区 分</th><th colspan="2">令和4年度 延べ人数・時間</th><th colspan="2">令和3年度 延べ人数・時間</th></tr><tr><td>家事援助</td><td>1,082 人</td><td>1,381 h</td><td>1,088 人</td><td>1,184.5 h</td></tr><tr><td>身体介護</td><td>125 人</td><td>276 h</td><td>68 人</td><td>159 h</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,207 人</td><td>1,657 h</td><td>1,156 人</td><td>1,343.5 h</td></tr></table> ①協力会員研修会の開催 ○さんさん在宅支援サービス事業、 ファミリー・サポート・センター事業 認知症を抱える家族の会(ひまわりの会)合同研修会の開催 開催日：令和4年11月24日 場 所：津田公民館 参加者：19名 内 容：オンリーワンの振り子時計製作 会員同士で情報交換を行いながら交流を図りリフレッシュを目的に開催した。 講 師：長谷川 誠二氏 ②事業の啓発 広報紙「ふれねっと」に毎号協力会員・利用会員募集の内容を掲載し、広く事業について図るとともに協力会員の確保及び利用会員の掘りおこしに努めた。 (評価・課題) ・利用会員新規登録者が増えたため協力会員の確保に努めた。現状としては、協力会員の登録者数が増えてきたが内容によっては対応できる協力会員が不足しているケースもある。 ・要介護認定非該当者、または家族と同居、あるいは内容により介護保険事業所では対応できないケースに対応し利用者の要望に対応した。 ・ニーズに対応できるように、支援技術の向上のためのコミュニケーション・傾聴・調理などの研修し、資質の向上を図る。 ・程度・規模によりボランティアの枠を越えた内容については、他のサービスに繋いでいる。 ・このサービスが有償のため、一部の利用者にとっては利用負担が大きい。在宅での生	区 分	令和4年度会員数	令和3年度会員数	協力会員数	60 名	58 名	サービス利用会員	60 名	53 名	区 分	令和4年度 延べ人数・時間		令和3年度 延べ人数・時間		家事援助	1,082 人	1,381 h	1,088 人	1,184.5 h	身体介護	125 人	276 h	68 人	159 h	合 計	1,207 人	1,657 h	1,156 人	1,343.5 h
区 分	令和4年度会員数	令和3年度会員数																												
協力会員数	60 名	58 名																												
サービス利用会員	60 名	53 名																												
区 分	令和4年度 延べ人数・時間		令和3年度 延べ人数・時間																											
家事援助	1,082 人	1,381 h	1,088 人	1,184.5 h																										
身体介護	125 人	276 h	68 人	159 h																										
合 計	1,207 人	1,657 h	1,156 人	1,343.5 h																										

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																											
	活を支えるために各地域で住民主体の多様な地域の助け合いづくりを創出する必要がある。																											
5 介護保険事業の経営の安定とサービスの質の向上（日盛の里、福祉の里、志度支所）																												
(1)通所介護事業 (目標) 介護保険制度の指定通所介護事業所として、「笑顔、真心、思いやり」をモットーに、利用者の生活に潤いが持てるような支援と機能訓練、入浴等のサービス提供を行い、利用者や地域から選ばれる通所介護事業所をめざす。	○日盛の里 (事業実績) ・1日当たりの目標利用人員：34名 ・利用状況 定員：43名																											
	<table><tr><th>区 分</th><th>令和4年度 利用者数(延べ)</th><th>令和3年 利用者数(延べ)</th></tr><tr><td>要支援1</td><td>615人</td><td>572人</td></tr><tr><td>要支援2</td><td>1,660人</td><td>1,764人</td></tr><tr><td>要介護1</td><td>3,944人</td><td>3,158人</td></tr><tr><td>要介護2</td><td>1,919人</td><td>2,708人</td></tr><tr><td>要介護3</td><td>223人</td><td>322人</td></tr><tr><td>要介護4</td><td>289人</td><td>252人</td></tr><tr><td>要介護5</td><td>78人</td><td>0人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>8,728人</td><td>8,776人</td></tr></table>	区 分	令和4年度 利用者数(延べ)	令和3年 利用者数(延べ)	要支援1	615人	572人	要支援2	1,660人	1,764人	要介護1	3,944人	3,158人	要介護2	1,919人	2,708人	要介護3	223人	322人	要介護4	289人	252人	要介護5	78人	0人	合 計	8,728人	8,776人
	区 分	令和4年度 利用者数(延べ)	令和3年 利用者数(延べ)																									
	要支援1	615人	572人																									
	要支援2	1,660人	1,764人																									
	要介護1	3,944人	3,158人																									
	要介護2	1,919人	2,708人																									
	要介護3	223人	322人																									
	要介護4	289人	252人																									
	要介護5	78人	0人																									
合 計	8,728人	8,776人																										
※1日当たり利用人数 令和4年度：28.2人(令和3年度：28.9人) (評価・課題) ・他事業所の休止により新規利用者を受入れ、一時は平均利用者数も増えたが、認知症の進行や身体状況の悪化で入所する利用者や、コロナ感染予防で利用を控える利用者があり、継続利用人数の増加には繋がらなかった。次年度も各関係機関と連携を図り、職員体制を整え、新規利用者の獲得を図る。																												
○福祉の里 (事業実績) ・1日当たりの目標利用人員：18名 ・利用状況 定員：24名																												
<table><tr><th>区 分</th><th>令和4年度 利用者数(延べ)</th><th>令和3年度 利用者数(延べ)</th></tr><tr><td>要支援1</td><td>123人</td><td>207人</td></tr><tr><td>要支援2</td><td>722人</td><td>379人</td></tr><tr><td>要介護1</td><td>1,379人</td><td>1,240人</td></tr><tr><td>要介護2</td><td>1,246人</td><td>1,160人</td></tr><tr><td>要介護3</td><td>282人</td><td>549人</td></tr><tr><td>要介護4</td><td>219人</td><td>373人</td></tr><tr><td>要介護5</td><td>104人</td><td>58人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>4,075人</td><td>3,966人</td></tr></table>	区 分	令和4年度 利用者数(延べ)	令和3年度 利用者数(延べ)	要支援1	123人	207人	要支援2	722人	379人	要介護1	1,379人	1,240人	要介護2	1,246人	1,160人	要介護3	282人	549人	要介護4	219人	373人	要介護5	104人	58人	合 計	4,075人	3,966人	
区 分	令和4年度 利用者数(延べ)	令和3年度 利用者数(延べ)																										
要支援1	123人	207人																										
要支援2	722人	379人																										
要介護1	1,379人	1,240人																										
要介護2	1,246人	1,160人																										
要介護3	282人	549人																										
要介護4	219人	373人																										
要介護5	104人	58人																										
合 計	4,075人	3,966人																										
※1日当たり利用人数 令和4年度：14.3人(令和3年度：13.4人) (評価・課題) ・今年も新型コロナウイルス感染症予防を徹底したが、8月11日～18日の一週間休業した。以後換気・消毒・手洗い等を更に徹底強化し感染拡大することなく事業を実施することができた。12月より土曜日の経営を休止し、月曜日から金曜日の開所とした。稼働率を上げるため居宅事業所や包括支援センター、関係機関等への働きかけによる新規利用者の獲得を目指し、また利用日の追加受け入れをしていく方向で積極的に取り組んでいきたい。																												
○志度支所 (事業実績) ・1日当たりの目標利用人員：10名																												

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応		
	・利用状況 定員：18名		
	区 分	令和4年度 利用者数（延べ）	令和3年度 利用者数（延べ）
	要支援1	60人	53人
	要支援2	218人	600人
	要介護1	543人	957人
	要介護2	145人	387人
	要介護3	0人	94人
	要介護4	54人	151人
	要介護5	0人	0人
	合 計	1,020人	2,242人
※1日当たり利用人数 令和4年度：5.9人(令和3年度：7.8人) （評価・課題） ・令和4年11月末をもって休止となった。			
(2)訪問介護事業 （目標） 介護保険制度の指定訪問介護事業所として住み慣れた地域の中で利用者のニーズに合わせ、自宅での生活が継続できるよう支援する。	○福祉の里 （事業実績） ・1ヶ月のサービス提供時間目標：760時間 ・利用状況		
	区 分	令和4年度 利用者数(延べ)	令和3年度 利用者数(延べ)
	要支援	2,723人	2,920人
	要介護1	1,826人	2,177人
	要介護2	2,185人	2,136人
	要介護3	737人	1,040人
	要介護4	94人	61人
	要介護5	41人	267人
	合 計	7,606人	8,601人
	・サービス提供時間		
区 分	令和4年度 時 間	令和3年度 時 間	
生活援助	2,634h	2,568.5h	
身体介護	816.5h	998h	
身体生活	1,926h	2,256h	
自 費	72.5h	65h	
予防介護	2,697h	2,872.25h	
合 計	8,146h	8,759.75h	
※1ヶ月当たり延べ時間数 令和4年度：679 時間(令和3年度：730 時間) （評価・課題） ・今年度は昨年より新規利用者を多く受け入れた。その反面、施設入所する利用者が多く利用者数・時間数に反映されていない。今後も積極的に新規受け入れを継続していく。高齢化している訪問介護員の補充・教育が課題である。			
(3)居宅介護支援事業 （目標） 介護保険制度の指定居宅介護支援事業所として、地域の社会資源との連携を強化しながら居宅サービス計画を作成し、住み慣れた地域の中で、その人らしく	○日盛の里 （事業実績） ・1ヶ月のプラン提供人数目標：198名 ・利用状況 介護支援専門員：6名		
	区 分	令和4年度 利用者数(延べ)	令和3年度 利用者数(延べ)
	要介護1	873人	872人
	要介護2	563人	594人
	要介護3	292人	292人
	要介護4	209人	173人

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応		
自立した生活が維持できるように支援する。	要介護5	95人	88人
	合 計	2,032人	2,019人
	※1ヶ月当たり延べ人数 令和4年度：169.3人(令和3年度：168.3人) (市受託事業)		
	区 分	令和4年度 利用者数	令和3年度 利用者数
	介護予防プラン作成	395人	393人
	要支援1	115人	145人
	要支援2	280人	248人
	介護認定調査	0人	0人
	住宅改修業務	0人	0人
	(評価・課題) ・コロナ禍で利用を控えたり、入院・入所等で、利用者数が伸びなかった。認定の有効期間が延びており、一旦要支援になると状態に応じて申請し直さないと要介護に移ってこない。コロナ禍で病院関係者ともなかなか面会ができないが、連携を図りたい。		

6 障害福祉サービス事業の経営の安定とサービスの質の向上（福祉の里）

(1)障害福祉サービス事業 (目標) 障害のある方が、住み慣れた自宅において日常生活または社会生活を営むことができるよう、身体介護や家事援助を行う居宅介護事業や重度訪問介護事業、また、知的・精神障害や視覚障害のある方の外出時の移動支援としての行動援護、同行援護事業を行うとともに、学校等に通園・通学する支援など、きめ細やかな援助を行う。さらに、研修会などに積極的に参加し、職員の質を高め、特定相談支援事業所など関係機関と密に連絡を取り、利用者の意向に沿った支援サービスをより敏速に行える事業所をめざす。	(事業実績)		
	・居宅介護(ホームヘルプ) 1ヶ月のサービス提供時間目標：500時間		
	・重度訪問介護 1ヶ月のサービス提供時間目標：140時間		
	・行動援護 1ヶ月のサービス提供時間目標：100時間		
	・同行援護 1ヶ月のサービス提供時間目標：45時間		
	・市ガイドヘルプ 1ヶ月のサービス提供時間目標：3時間		
	・市地域生活支援(移動支援) 1ヶ月のサービス提供時間目標：240時間		
	(利用件数：昨年度対比)		
	区 分	令和4年度 件数	令和3年度 件数
	障 害 福 祉 居宅介護	477件	472件
障 害 福 祉	行動援護	89件	86件
	重度訪問介護	36件	36件
	同行援護	59件	40件
	ガイドヘルプ事業	1件	11件
障 害 福 祉	地域生活支援事業	484件	439件
	合 計	1,146件	1,084件
障 害 福 祉	(利用時間数：昨年度対比)		
	区 分	令和4年度 時間数(延べ)	令和3年度 時間数(延べ)
	居宅介護	5,953.25h	6,249.25h
	行動援護	1,142.5h	1,200.5h
	重度訪問介護	2,007.25h	1,835.5h
	同行援護	729.5h	551h
	ガイドヘルプ事業	3h	26h

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																				
	地域生活支援事業	3,475.5h	2,820h																		
	合 計	13,311h	12,682.25h																		
	(評価・課題) ・夏場コロナ感染拡大の為外出サービスを自粛したが、徐々に利用も回復してきた。男性職員採用にて、新規利用の受け入れを再開し、毎月、新規利用、問い合わせ、サービスの追加が来ている。登録ヘルパーの高齢化でサービスに入る時間数も制限が出てきており、新規ヘルパーを増員していく必要がある。																				
(2)就労支援事業 (目標) 障害のある方が、自立した日常生活または社会生活を送ることができるよう就労や生産活動の機会を提供し、知識、能力の向上のための訓練を行い、就労意欲を高めるとともに、工賃水準の引き上げを図るための自主製品の開発、販売をめざす。障害者優先調達推進法により、さぬき市などの公的機関が、物品やサービスを調達する際、就労支援施設から優先的に購入することが推進されていることに伴い、積極的に受注を受ける。	(事業実績) ・1 日利用人員目標：恵生ノ園 12 名、きんりん園 10 名、真珠の杜しど 12 名 さざんか園 11 名 合計 45 名 ・就労支援利用状況 開所日数：253 日(令和 3 年度：244 日)																				
	<table><tr><th>区 分</th><th>令和4年度 延べ人数</th><th>令和3年度 延べ人数</th></tr><tr><td>恵 生 ノ 園</td><td>2,661 人</td><td>2,992 人</td></tr><tr><td>き ん り ん 園</td><td>2,452 人</td><td>2,912 人</td></tr><tr><td>さ ざ ん か 園</td><td>3,054 人</td><td>2,752 人</td></tr><tr><td>真珠の杜しど</td><td>2,924 人</td><td>2,706 人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>11,091 人</td><td>11,362 人</td></tr></table> ※1 日当たりの利用人員 令和4年度：43.8 人(令和3年度：46.5 人)			区 分	令和4年度 延べ人数	令和3年度 延べ人数	恵 生 ノ 園	2,661 人	2,992 人	き ん り ん 園	2,452 人	2,912 人	さ ざ ん か 園	3,054 人	2,752 人	真珠の杜しど	2,924 人	2,706 人	合 計	11,091 人	11,362 人
区 分	令和4年度 延べ人数	令和3年度 延べ人数																			
恵 生 ノ 園	2,661 人	2,992 人																			
き ん り ん 園	2,452 人	2,912 人																			
さ ざ ん か 園	3,054 人	2,752 人																			
真珠の杜しど	2,924 人	2,706 人																			
合 計	11,091 人	11,362 人																			
	(評価・課題) ・2 名の方が一般就労され、年度途中から新規利用者を 4 名受け入れたが、新型コロナウイルス感染拡大予防の為休業し、利用人数は減少となってしまった。行事等は徐々に再開し利用者の余暇支援は充実したものになった。 また、災害時の避難に課題のあった真珠の杜しどが志度社会福祉センター内へ移転できた。しかし、他園の老朽化、修繕は増えているので統合の検討は急務と考えており、ここ数年で入れ替わった支援者の障害者支援に特化した人材育成も課題と考える。																				
(3)生活介護事業 (目標) 常時介護を必要とする障害のある方に創作活動、生産活動の向上のために必要な訓練等の支援の意向を確認しながら、個別支援計画を作成し支援する。必要に応じて、モニタリングを行い、常に一人ひとりをしっかりと見つめて、適切な支援を行う。	(事業実績) ・1 日利用人員目標：明日葉 合計9名 ・生活介護利用状況 開所日数：244 日(令和 3 年度：244 日)																				
	<table><tr><th>区 分</th><th>令和4年度 延べ人数</th><th>令和3年度 延べ人数</th></tr><tr><td>恵 生 ノ 園</td><td>0 人</td><td>539 人</td></tr><tr><td>さ ざ ん か 園</td><td>0 人</td><td>722 人</td></tr><tr><td>明 日 葉</td><td>2,265 人</td><td>615 人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2,265 人</td><td>1,876 人</td></tr></table> ※1 日当たりの利用人員 令和4年度： 9.3 人(令和3年度：7.9 人)			区 分	令和4年度 延べ人数	令和3年度 延べ人数	恵 生 ノ 園	0 人	539 人	さ ざ ん か 園	0 人	722 人	明 日 葉	2,265 人	615 人	合 計	2,265 人	1,876 人			
区 分	令和4年度 延べ人数	令和3年度 延べ人数																			
恵 生 ノ 園	0 人	539 人																			
さ ざ ん か 園	0 人	722 人																			
明 日 葉	2,265 人	615 人																			
合 計	2,265 人	1,876 人																			
	(評価・課題) ・開所して1年が経過した。利用者は明日葉の活動に慣れ ADL の向上と共に様々な活動を楽しめており、充実した日々を過ごせた。職員も専門性が高い職員が多くチーム																				

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																																																
	ワーク良く共通理解や共通支援をスムーズに実施できた。																																																
(4)特定相談支援事業 (目標) 障害福祉サービスを利用する障害のある方に対して、利用者が住みなれた地域でいきいきと自立した生活が維持・継続できるよう必要なサービス等利用計画の作成や基本相談を行えるようにする。	(事業実績) ・1ヶ月のプラン提供人数目標：12人 ・特定相談支援利用状況 <table><tr><th>区 分</th><th>令和4年度 延べ人数</th><th>令和3年度 延べ人数</th></tr><tr><td>利用計画数(延べ)</td><td>59人</td><td>58人</td></tr><tr><td>モニタリング数(延べ)</td><td>99人</td><td>92人</td></tr></table>				区 分	令和4年度 延べ人数	令和3年度 延べ人数	利用計画数(延べ)	59人	58人	モニタリング数(延べ)	99人	92人																																				
	区 分	令和4年度 延べ人数	令和3年度 延べ人数																																														
	利用計画数(延べ)	59人	58人																																														
	モニタリング数(延べ)	99人	92人																																														
	※1ヶ月当たりのプラン人数 令和4年度：13.1人(令和3年度：12.5人) (評価・課題) ・新規依頼、他相談支援事業所閉所に伴って依頼などがあり、目標値は達成できている。新規依頼は不定期であるが入っているため、今後も関係機関と連携し、確保に努めたい。また、スキルアップについては、複雑・複合化した様々なケースに対応できるよう積極的に研修等に参加し、知識、相談支援技術の向上を図る必要がある。																																																
7 施設等の適正管理と健全経営																																																	
(1)日盛苑 (目標) 家族等との連携を密に図り、健康で安心してその人らしい生活が維持できるよう個々のニーズにあった支援を行う。また、地域との交流を大切にして地域の皆さんに気軽に立ち寄って頂ける施設をめざす。	(事業実績) ・定員20名 目標入居者：18名 ・入居者数 男性 4名 女性 10名 計14名 ・平均年齢 男性83.7歳 女性90.5歳 ・年齢別入居者 <table><tr><th>年齢別</th><th>男 性</th><th>女 性</th><th>合 計</th><th>令和3年度 入居者数</th></tr><tr><td>60～64</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td></tr><tr><td>65～69</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td></tr><tr><td>70～74</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td><td>1人</td></tr><tr><td>75～79</td><td>2人</td><td>1人</td><td>3人</td><td>2人</td></tr><tr><td>80～84</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td></tr><tr><td>85～89</td><td>1人</td><td>3人</td><td>4人</td><td>5人</td></tr><tr><td>90～</td><td>1人</td><td>6人</td><td>7人</td><td>7人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>4人</td><td>10人</td><td>14人</td><td>15人</td></tr></table>				年齢別	男 性	女 性	合 計	令和3年度 入居者数	60～64	0人	0人	0人	0人	65～69	0人	0人	0人	0人	70～74	0人	0人	0人	1人	75～79	2人	1人	3人	2人	80～84	0人	0人	0人	0人	85～89	1人	3人	4人	5人	90～	1人	6人	7人	7人	合 計	4人	10人	14人	15人
	年齢別	男 性	女 性	合 計	令和3年度 入居者数																																												
	60～64	0人	0人	0人	0人																																												
	65～69	0人	0人	0人	0人																																												
	70～74	0人	0人	0人	1人																																												
75～79	2人	1人	3人	2人																																													
80～84	0人	0人	0人	0人																																													
85～89	1人	3人	4人	5人																																													
90～	1人	6人	7人	7人																																													
合 計	4人	10人	14人	15人																																													
(評価・課題) ・十分な感染予防対策をしたうえで、行事や環境作り等季節感のあるものを積極的に取り入れ、日々の生活を豊かにする工夫を行った。移動販売、ショッピング、季節のイベント等の際は特に声掛けし、居室にこもることがないようにコミュニケーションを大切にした。入居者の高齢化に伴い身体機能の低下、認知症の進行が懸念されるが、家族や担当ケアマネと相談しながら個人の状態にあった支援を行うよう努めた。																																																	

事業名	事業目標・達成基準・具体的対応																																													
(2)行基ハイツ (目標) 入居者が生きがいを持って安心、安全な生活が送れるよう、きめ細やかな援助を行い、一人ひとりの目配り、気配り、思いやりを大切に、入居者に喜んで頂けるサービスの提供に努める。また、地域との交流を図るとともに、地域に開かれた施設を目指す。	(事業実績) ・定員30名 目標入居者：25名 ・入居者数 男性 7名 女性 14名 計21名 ・平均年齢 男性 77.8歳 女性 87.2歳 ・年齢別入居者 <table><tr><th>年齢別</th><th>男 性</th><th>女 性</th><th>合 計</th><th>令和3年度 入居者数</th></tr><tr><td>60～64</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td><td>0人</td></tr><tr><td>65～69</td><td>1人</td><td>0人</td><td>1人</td><td>2人</td></tr><tr><td>70～74</td><td>0人</td><td>1人</td><td>1人</td><td>5人</td></tr><tr><td>75～79</td><td>4人</td><td>3人</td><td>7人</td><td>3人</td></tr><tr><td>80～84</td><td>1人</td><td>3人</td><td>4人</td><td>2人</td></tr><tr><td>85～89</td><td>0人</td><td>2人</td><td>2人</td><td>4人</td></tr><tr><td>90～</td><td>1人</td><td>5人</td><td>6人</td><td>5人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>7人</td><td>14人</td><td>21人</td><td>21人</td></tr></table> (評価・課題) ・現在の入居人数は20名であるが、退所要件を満たしつつある方が増えている。コロナ禍の影響を受け行事は、縮小となかったが、日常生活動作の低下予防を目的とした、定期的な体操教室に力を入れた。また、買い物支援を重点的にを行い、徐々に外部との接点を拡大し、個々の「生きがいづくり」に努めた。	年齢別	男 性	女 性	合 計	令和3年度 入居者数	60～64	0人	0人	0人	0人	65～69	1人	0人	1人	2人	70～74	0人	1人	1人	5人	75～79	4人	3人	7人	3人	80～84	1人	3人	4人	2人	85～89	0人	2人	2人	4人	90～	1人	5人	6人	5人	合 計	7人	14人	21人	21人
年齢別	男 性	女 性	合 計	令和3年度 入居者数																																										
60～64	0人	0人	0人	0人																																										
65～69	1人	0人	1人	2人																																										
70～74	0人	1人	1人	5人																																										
75～79	4人	3人	7人	3人																																										
80～84	1人	3人	4人	2人																																										
85～89	0人	2人	2人	4人																																										
90～	1人	5人	6人	5人																																										
合 計	7人	14人	21人	21人																																										
(3)高齢者福祉開発推進センター(日盛の里)	・医療と介護の連携による地域包括ケアシステムの核となり、その人らしい自立した日常生活の支援、要介護状態等の予防または軽減に取り組み、生活に結びついた家庭的な雰囲気のある施設づくりを目指した。																																													
(4)さぬき市障害者支援施設「恵生ノ園・きんりん園・さざんか園・真珠の杜しど	・地域の障害施設の中核を担う施設として役割を果たし、利用者や家族が満足し安心できるサービスを提供することを目指した。																																													
(5)大川社会福祉センター	・地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図りつつ、地域福祉の拠点として、各団体との連携を取りながら、センターの運営をした。																																													
(6)志度社会福祉センター	・地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図りつつ、地域福祉の拠点として、各団体との連携を取りながら、センターの運営をした。																																													
(7)さぬき市地域福祉センター	・地域における福祉活動の拠点として、福祉ニーズに応じた各種事業を総合的にを行い、福祉の増進及び福祉意識の高揚を図ることを目指した。																																													
(8)長尾老人福祉センター	・長い歴史を持つ施設として、地域の人々に喜ばれる施設経営を目指した。																																													

